

平成 31 年度

主要施策の成果等報告書

※ 各分野の主な事務事業の成果を、総合計画の体系ごとに掲載しています。

令和 2 年 1 2 月
網 走 市

第1章 支え合い、安心して暮らせるまち

取組分野	担当部署	主な事業	ページ
保健医療	戸籍保険課 医療保険係	あばしり健康マイレージ事業	1
	健康推進課 健康推進係	30代ファスト健康診査事業	
	健康推進課 健康推進係	夏期巡回ラジオ体操開催事業	
	健康推進課 健康推進係	5歳児健康相談事業	2
	健康推進課 健康推進係	産婦健康診査事業	
	健康推進課 健康推進係	産後ケア事業	
	健康推進課 健康推進係	母子手帳アプリ事業	3
	健康推進課 健康推進係	こどもインフルエンザ予防接種事業	
	健康推進課 健康推進係	救急医療体制づくり事業	
	健康推進課 健康推進係	開業医誘致推進事業	4
	戸籍保険課 医療保険係	国民健康保険特別会計	5
地域福祉	社会福祉課 庶務係	自立相談支援事業	6
	社会福祉課 庶務係	プレミアム付商品券発行事業	
	社会福祉課 庶務係	健康管理支援事業	
	介護福祉課 高齢者福祉係	高齢者除雪・融雪サービス事業	7
	介護福祉課 高齢者福祉係	高齢者生活総合支援事業	
	介護福祉課 高齢者福祉係	ひとり暮らし等高齢者緊急通報システム事業	
	介護福祉課 高齢者福祉係	成年後見相談支援事業	8
	介護福祉課 介護保険係	介護人材確保事業	
	介護福祉課 介護保険係	地域密着型施設サービス等整備事業補助金	
	商工労働課 商工労働係	女性・高齢者就労支援事業	9
	戸籍保険課 医療保険係	重度心身障がい者医療助成費	
	社会福祉課 障がい福祉係	自立生活援助給付事業	
	社会福祉課 障がい福祉係	就労継続支援給付事業	10
	社会福祉課 障がい福祉係	手話言語普及啓発事業	
	社会福祉課 障がい福祉係	障がい児福祉サービス利用者負担金軽減事業	
	社会福祉課 障がい福祉係	北海道障がい者スポーツ大会開催事業	11
	子育て支援課 こども家庭係	乳幼児世帯生活応援	
	子育て支援課 こども家庭係	子どもの居場所づくり支援事業	
	子育て支援課 こども家庭係	施設型給付費（幼稚園・認定こども園・私立保育所）（3事業）	12
	子育て支援課 こども家庭係	市立保育所・へき地保育所管理運営事業（2事業）	
子育て支援課 こども家庭係	子育て世代包括支援センター運営事業		
子育て支援課 こども家庭係	病後児保育事業	13	
子育て支援課 こども家庭係	こども医療助成費		
生活福祉	介護福祉課 介護保険係	介護保険特別会計	14
	戸籍保険課 医療保険係	国民健康保険特別会計 ※再掲 第1章 保健・医療	15
	戸籍保険課 医療保険係	後期高齢者医療特別会計	16

第2章 快適で調和のとれたまち

取組分野	担当部署	主な事業	ページ
都市空間	水産漁港課 漁業振興係	能取漁港整備特別会計	17
都市基盤	都市整備課 建設係	市道整備事業	18
	都市整備課 建設係	市道改修事業	
	都市整備課 建設係	郊外地区道路整備事業	
	都市整備課 建設係	歩道整備事業（補助事業）（2事業）	19
	都市整備課 建設係	小学校通学路整備事業（単独事業）（4事業）	
	都市整備課 建設係	橋梁長寿命化修繕事業	
	都市管理課 道路河川係	道路維持補修事業	
	都市管理課 道路河川係	除雪事業	20
	都市管理課 道路河川係	除雪作業車整備事業	
	港湾課 港湾管理係	広域連携海外クルーズプロモーション事業	21
	港湾課 港湾管理係	みなと観光交流センター魅力向上検討事業	
	港湾課 港湾管理係	国直轄港湾整備事業負担金	
	港湾課 港湾管理係	親水防波堤改良事業	22
	港湾課 港湾管理係	港湾海岸漂着物等処理事業	
	水産漁港課 漁業振興係	呼人漁港整備事業負担金	23
	水産漁港課 漁業振興係	鱒浦漁港整備事業負担金	
企画調整課 企画係	J R北海道利用促進事業		
企画調整課 企画係	J R北海道応援事業	24	
情報政策課 情報政策係	公衆フリーWi-Fi環境整備事業		
水産漁港課 漁業振興係	能取漁港整備特別会計 ※再掲 第2章 都市空間	25	
水産漁港課 漁業振興係	網走港整備特別会計	26	
生活安全	総務防災課 防災係	防災備蓄品整備事業	27
	総務防災課 防災係	避難所環境整備事業	
	総務防災課 防災係	J-ALERT多重化整備事業	
	総務防災課 防災係	緊急告知防災ラジオ整備事業	28
	都市管理課 道路河川係	河川整備事業	
	都市管理課 道路河川係	非常用電源整備事業	
	市民活動推進課 市民活動推進係	防犯灯管理事業	29
	市民活動推進課 市民活動推進係	消費生活相談事業	
市民活動推進課 市民活動推進係	交通安全教室事業	30	
市民活動推進課 市民活動推進係	花いっぱいのみちづくり推進事業		
生活環境課 環境対策係	瀧沸湖エコツアーリズム講演会開催事業		
生活環境課 清掃リサイクル係	一般ごみ収集運搬事業		31
生活環境課 清掃リサイクル係	破碎処理事業（2事業）		
生活環境課 清掃リサイクル係	リサイクル資源物収集事業（2事業）		
生活環境課 清掃リサイクル係	生ごみ堆肥化センター管理運営事業		
生活環境課 清掃リサイクル係	し尿処理事業（3事業）	32	
生活環境課 環境対策係	地球温暖化対策推進事業		
取組分野	担当部署	主な事業	ページ
生活基盤	建築課 建築係	市営住宅長寿命化修繕事業	33
	建築課 建築係	公共施設長寿命化点検事業	
	建築課 建築係	住環境改善補助金	
	建築課 建築係	空き家等解体事業補助金	34
	都市整備課 計画係	駒場公園施設改修事業	
	都市整備課 計画係	スポーツ・トレーニングフィールド公園施設改修事業	
	水産漁港課 漁業振興係	能取漁港整備特別会計 ※再掲 第2章 都市空間	35
	上水道課 上水道係	個別排水処理施設整備特別会計	36
上水道課 上水道係	簡易水道特別会計	37	
下水道課 下水道係	公共下水道特別会計	38	

第3章 にぎわいと活力にあふれるまち

取組分野	担当部署	主な事業	ページ
農林業	農林課 農業振興係	農業次世代人材投資事業	39
	農林課 農業振興係	ジャガイモシロシストセンチウ緊急防除事業	
	農林課 農業振興係	スマート農業推進事業	
	農林課 農業振興係	もち麦栽培促進事業	40
	農林課 農業振興係	あばしり和牛産地基盤づくり推進事業補助金	
	農林課 農業振興係	農村飲料水ボーリング費用補助金	
	農林課 耕地林務係	農業農村多面的機能発揮促進事業	41
	農林課 耕地林務係	道営担い手支援畑総事業分担金（6事業）	
	農林課 耕地林務係	ヒグマ生息実態調査事業	
	農林課 耕地林務係	森林整備補助金	42
	農林課 耕地林務係	市有林整備事業	
	農林課 耕地林務係	森林管理意向調査事業	
	農林課 耕地林務係	稲富林道橋梁点検事業	43
	農林課 耕地林務係	稲富林道法面復旧事業	
	水産漁港課 漁政係	北海道HACCP導入支援事業	
水産業	水産漁港課 漁業振興係	さけ・オホーツクサーモン資源安定化事業補助金	44
	水産漁港課 漁業振興係	能取湖水質・資源調査事業補助金	
	水産漁港課 漁業振興係	ホッケイエビ資源増大試験研究事業	
	水産漁港課 漁業振興係	濁沸湖シジミ漁業再生事業補助金	45
	水産漁港課 漁業振興係	網走湖ヤマトシジミ資源安定化対策事業	
	水産漁港課 漁政係	おさかな普及事業	46
	水産漁港課 漁政係	北海道HACCP導入支援事業 ※再掲 第3章 農林業	
	水産漁港課 漁政係	水産加工品販売戦略構築事業	
商工労働課 商工労働係	「おいしいまち網走」PR事業		
観光	観光課 観光振興係	流水パタラ衣装新調事業	47
	観光課 観光振興係	地域DMO設立推進事業	
	観光課 観光振興係	天都山周辺花園管理育成事業	
	観光課 観光振興係	大曲湖畔園地整備事業	48
	観光課 観光振興係	あばしりオホーツク流氷まつり補助金	
	観光課 観光振興係	オホーツク網走マラソン開催負担金	
	観光課 広域観光推進係	外国人観光客誘致対策プロモーション事業	49
	観光課 広域観光推進係	ひがし北海道空港連携海外観光客誘致事業	
	観光課 広域観光推進係	観光需要喚起対策事業	
	観光課 広域観光推進係	鉄道利用型観光客誘致促進事業	50
	観光課 広域観光推進係	サイクルアドベンチャーオホーツク事業	
	観光課 広域観光推進係	オホーツクシートウサミット開催事業	
	商工労働課 商工労働係	「おいしいまち網走」PR事業 ※再掲	51
取組分野	担当部署	主な事業	ページ
商工業	商工労働課 商工労働係	「おいしいまち網走」PR事業 ※再掲	52
	商工労働課 商工労働係	一般資金貸付事業	
	商工労働課 商工労働係	中小企業人材育成補助金	
	商工労働課 商工労働係	起業化支援事業補助金	53
	商工労働課 商工労働係	天空の里出店支援事業補助金	
産業振興	商工労働課 商工労働係	空き店舗・空き地活用事業補助金	54
	商工労働課 商工労働係	女性・高齢者就労支援事業 ※再掲 第2章 地域福祉	
	商工労働課 商工労働係	建築技能者等地域定着促進事業	
	商工労働課 商工労働係	地場産品市場開拓推進事業	55
	商工労働課 商工労働係	地域コミュニティ交通対策事業	
	商工労働課 商工労働係	公共交通運転手確保対策支援事業	
商工労働課 商工労働係	地域公共交通網形成計画策定事業	56	
水産漁港課 漁業振興係	能取漁港整備特別会計 ※再掲 第2章 都市空間		

第4章 みずから学び、ふれあいを大切にするまち

取組分野	担当部署	主な事業	ページ
学校教育	学校教育課 学務係	網走市読書感想文コンクール開催事業	57
	企画調整課 企画係	日体大高等支援学校入学支援補助金	
	学校教育課 学務係	学習支援員配置事業	58
	学校教育課 学務係	あばしり寺子屋開催事業	
	学校教育課 学務係	小中学校特別支援教育支援員配置事業（2事業）	
	学校教育課 学務係	子ども体カづくりサポート事業	
	学校教育課 学務係	コミュニティースクール導入促進事業	59
	学校教育課 庶務係	スクールバス整備事業	
	学校教育課 庶務係	小中学校改修事業（2事業）	
	学校教育課 庶務係	小学校ICT教育環境整備事業	
	学校教育課 学務係	小中学校校務支援システム管理事業（2事業）	60
	学校教育課 学務係	小中学校教材教具費（2事業）	
	学校教育課 庶務係	網走南ヶ丘高校定時制生徒通学手段確保事業	61
	社会教育課 生涯学習係	学校支援地域本部事業	
社会教育	図書館 図書係	図書館資料整備事業	62
	博物館 管理係	特別企画展開催事業	
	社会教育課 生涯学習係	成人講座開設事業、寿大学開設事業	63
	社会教育課 生涯学習係	放課後子ども教室推進事業	
	社会教育課 生涯学習係	子どもフェスティバル事業	
社会教育課 生涯学習係	子ども夢育事業		
文化	図書館 図書係	ブックスタート事業	64
	社会教育課 生涯学習係	網走市文化芸術振興褒奨金事業	
	社会教育課 管理係	社会教育施設改修事業	
	社会教育課 生涯学習係	芸術文化合宿誘致事業補助金	65
	社会教育課 生涯学習係	クラシック音楽鑑賞会事業補助金	
	社会教育課 生涯学習係	オホーツク・文化交流センター芸術文化事業	66
	美術館 管理係	企画展示事業	
	美術館 管理係	若手アーティスト作品展示事業	
	博物館 管理係	博物館重要文化財指定推進事業	
博物館 管理係	博物館網走監獄耐震診断補助金	67	
スポーツ	スポーツ課 管理係	陸上競技場備品整備事業	68
	スポーツ課 管理係	スポーツ・トレーニングフィールド遊具更新事業	
	スポーツ課 管理係	スキー場整備事業	
	スポーツ課 管理係	屋内ゲートボール場改修事業	69
	スポーツ課 管理係	ラグビーワールドカップキャンプ地施設整備事業	
	スポーツ課 スポーツ振興係	「夢の教室」開催事業	70
	スポーツ課 スポーツ振興係	スポーツ少年団活動支援事業	
	スポーツ課 スポーツ振興係	東京オリパラホストタウン構想推進事業	
	スポーツ課 スポーツ振興係	ラグビーワールドカップキャンプ地受入事業	
社会福祉課 障がい福祉係	北海道障がい者スポーツ大会開催事業 ※再掲 第1章 地域福祉	71	
交流	企画調整課 企画係	姉妹都市交流事業補助金	72

28事業（延べ41事業）

第5章 みんなで知恵を出し、いっしょにつくるまち

取組分野	担当部署	主な事業	ページ
地域協働	商工労働課 商工労働係	女性・高齢者就労支援事業 ※再掲 第2章 地域福祉	73
	市民活動推進課 市民活動推進係	集会施設設置改修事業	
	市民活動推進課 市民活動推進係	網走市食品加工体験センター管理運営事業	
行政運営	情報政策課 情報政策係	基幹系・情報系端末更新事業（2事業）	74
	庁舎整備推進室	庁舎建設基本構想策定事業	
	財政課 管財係	市有財産整備特別会計	75
	水産漁港課 漁業振興係	能取漁港整備特別会計 ※再掲 第2章 都市空間	76

2事業（延べ4事業）

目標	1 一人ひとりを大切にすやさしいまち	取組分野	1. 保健医療
----	--------------------	------	---------

事業名： あばしり健康マイレージ事業 担当部署： 戸籍保険課 医療保険係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他
H31	665	665				665
目的	対象		意図			
	30歳以上（令和2年3月31日現在）の市民		市民が自ら主体的に健康づくりに取り組む意識を醸成します。			
内容	健康診断、各種がん検診、人間ドック・脳ドック及び市が実施する健康づくり事業等に参加した方に対しポイントを付与し、一定のポイントに達した方に賞品を贈呈します。					
実績	<ul style="list-style-type: none"> 達成者数：232名（国保140名、後期61名、社保等31名） 賞品内容：野菜クーポン券（3千円分） 					
方今向後性の	市民が主体的に健康づくりに取り組む機運を醸成し、特定健康診査受診率の向上や疾病の早期発見による医療費の削減に努めます。					

事業名： 30代ファスト健康診査事業 担当部署： 健康推進課 健康推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他
H31	535	478			50	428
目的	対象		意図			
	30歳～39歳の市民		30代からの健診受診を促すことにより、生活習慣病の発症や悪化の予防を図ります。			
内容	年3回の市の集団検診に合わせて問診・身体計測・血圧測定・尿検査・血液検査を実施します。					
実績	<ul style="list-style-type: none"> 受診人数：99名 検査結果：要指導38名、要医療14名 					
方今向後性の	若い世代の生活習慣病予防を図るため、継続して取り組みます。					

事業名： 夏期巡回ラジオ体操開催事業 担当部署： 健康推進課 保健衛生係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他
H31	1,304	1,284				1,284
目的	対象		意図			
	市民		市民の健康維持・増進と明朗な精神の育成を図ります。			
内容	夏期巡回ラジオ体操みんなの体操会網走市大会を開催します。また、ラジオ放送終了後に、転倒防止・筋力向上を図る網走オリジナル体操「あばしり健康カニチョッ筋体操」を実施します。					
実績	<ul style="list-style-type: none"> 来場者数：1,511名 周知：網走市公式サイト・Facebook・Twitter、TV30秒スポットCM放送（NHK）、市広報紙、市内フリーペーパー等による周知 					
方今向後性の	引き続き、市民の健康づくりに対する意識の醸成を図ります。					

事業名： 5歳児健康相談事業

担当部署： 健康推進課 健康推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他
H31	313	231				231
目的	対 象		意 図			
	5歳児（年中児）とその保護者		保護者や関係者の発達障がいへの気づきを促し、障がいの特性や適切な対応などについて理解を深めます。			
内取 容組	5歳児（年中児）とその保護者を対象に発達等に関するアンケートを行い、希望者に対し身体測定、視力検査、集団行動観察、問診、発達支援指導員・言語聴覚士等による面談を実施します。					
実績	<ul style="list-style-type: none"> アンケート配布数：219枚 アンケート返送数：148枚（返送率67.6%） 相談対象者：22名 相談数14名（3月実施分は新型コロナウイルスの関係で延期のため翌年度へ） 結果：要指導4名 要観察10名 					
方今 向後 性の	関係機関と連携を図り、制度周知と適切な実施に取り組みます。					

事業名： 産婦健康診査事業

担当部署： 健康推進課 健康推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他
H31	1,600	1,000	750			250
目的	対 象		意 図			
	産後8週間未満の産婦		産後間もない母親の身体と精神状態を把握し、必要に応じて支援することで産後うつや新生児への虐待の予防を図ります。			
内取 容組	産後2週間及び産後1カ月に使用できる産婦健康診査受診票を交付し、健診費用を助成します。					
実績	受診者 <ul style="list-style-type: none"> 2週間健診 33名（必要者のみ） 1カ月健診170名 					
方今 向後 性の	引き続き、産後うつなどの予防を図るため、健診費用を助成します。					

事業名： 産後ケア事業

担当部署： 健康推進課 健康推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他
H31	1,105	213	213			0
目的	対 象		意 図			
	産後4カ月以内の産婦及びその乳児		母親の身体的回復と心理的安定を促すとともに、セルフケア能力を育むなど、健やかな子育てを支援します。			
内取 容組	助産師などによる「母親の身体的回復の支援」、「授乳の指導及びケア」、「母親の話を傾聴するなどの心理的支援」、「新生児・乳児の状況に応じた具体的な育児指導」、「家族等身近な支援者との関係調整」、「社会資源の紹介」などを行います。					
実績	<ul style="list-style-type: none"> 利用者：実人数53名、延人数84名（内訳：1回53名、2回21名、3回10名） 利用型：訪問型42名、来所型42名、宿泊型0名 					
方今 向後 性の	引き続き、産後の心身ケア、育児相談など支援の充実を図ります。					

事業名： 母子手帳アプリ事業

担当部署： 健康推進課 健康推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	393	328					328
目的	対 象		意 図				
	妊産婦及び子育て期の市民		妊娠、出産、子育てに関する不安の解消や負担軽減を図ります。				
内取組	電子母子手帳の導入により、妊娠・出産や子育てに必要な情報を発信します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> 登録ユーザー数：252名 配信回数：16回（教室案内、健診日程の変更、ワクチン供給状況等） 利用者アンケート：1回 						
方今向後の	登録者数の増加を図るとともに、効果的な情報発信により、妊娠期からの子育てに関する不安の解消に努めます。						

事業名： こどもインフルエンザ予防接種事業

担当部署： 健康推進課 保健衛生係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	21,177	19,132				19,132	0
目的	対 象		意 図				
	1歳～高校3年生		インフルエンザの感染予防及び重症化を防止し、学校などの集団における感染のまん延を予防します。				
内取組	1歳から高校3年生を対象にインフルエンザ予防接種の接種費用を全額助成します。						
実績	実施方法：個別接種 <ul style="list-style-type: none"> 接種回数：1～12歳（2回）13～18歳（1回） 接種人数：1回目3,113名 2回目2,201名 接種率：63.4%（幼児76.5%・小学生69.7%・中学生53.0%・高校生41.5%） 						
方今向後の	引き続き、感染のまん延防止に向けて、予防接種費用を助成します。						

事業名： 救急医療体制づくり事業

担当部署： 健康推進課 保健衛生係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	70,074	65,967					65,967
目的	対 象		意 図				
	市民、斜網地域住民		市民をはじめとする地域住民の救命率向上や後遺症軽減を目指し、休日・夜間における救急医療体制の確保を図り、将来にわたって持続可能な救急医療体制の構築、整備を図ります。				
内取組	休日・夜間当番医制の適切な運用と、市民に対する救急医療知識の普及啓発活動を行います。大学病院等から医師を確保し、日曜、休日の内科系一次救急を担う休日内科急病センターを開設します。						
実績	①休日・夜間当番医制の運用委託（網走医師会） <ul style="list-style-type: none"> 日曜、休日の当番医日数77日 外科系：2医療機関 内科系：6医療機関（休日内科急病センター除く） 夜間当番医日数366日 外科系：3医療機関 ②休日内科急病センター 開設期間：32日間（派遣元：日本医科大学、北海道大学） ③市広報紙、市内フリーペーパー等による事業の周知						
方今向後の	関係各機関との協定（平成23年度締結）に基づき、市内（一次救急）及び斜網地区（二次救急）の搬送体制が確立されていることから、コンビニ受診抑制等の適正な救急医療について普及啓発を行い、救急医療体制の維持に努めるとともに、今後も市内医療機関の負担軽減と日曜、休日の救急医療体制づくりに取り組みます。						

事業名： 開業医誘致推進事業

担当部署： 健康推進課 保健衛生係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他
H31	900	78				78
目的	対 象		意 図			
	市内及び新たに診療所を開設する方		持続可能な地域医療体制を確保します。			
内取 容組	網走市内に診療所を開設する医師へ開設費用の一部を助成します。					
実績	・助成対象予定者：2名（令和2年度中に開業予定）					
方今 向後 性の	市内の診療科の状況に応じて、助成対象とする診療科を検討しながら、誘致に取り組みます。					

目標	1 一人ひとりを大切に作るやさしいまち	取組分野	1. 保健医療
----	---------------------	------	---------

国民健康保険特別会計

目的	国民健康保険法に基づく医療保険として、被保険者への必要な保険給付及び健康の保持増進を図るため、国民健康保険事業の安定的かつ円滑な運営を行います。
主な取組内容	<p>国民健康保険制度の安定的な運営</p> <p>①保険給付 / 医療費・療養費・出産費・葬祭費等の支払及び申請受付</p> <p>②資格管理 / 資格得喪等の受付、被保険者証の交付</p> <p>③国保料賦課及び徴収 / 収納率向上対策</p> <p>④保健事業の展開 / 特定健康診査・特定保健指導の実施、人間ドック・脳ドック受診の助成</p>
主な実績	<p>①保険給付(一般、退職の合算)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保険給付費(療養給付費、療養費、高額療養費等の合算) <li style="padding-left: 20px;">H31年度 2,714,087千円 一人当たり 315.9千円 <li style="padding-left: 20px;">H30年度 2,784,163千円 一人当たり 313.0千円 ・出産育児一時金 <li style="padding-left: 20px;">H31年度 17,212千円 (41件) <li style="padding-left: 20px;">H30年度 15,072千円 (36件) ・葬祭費 <li style="padding-left: 20px;">H31年度 1,410千円 (47件) <li style="padding-left: 20px;">H30年度 1,410千円 (47件) <p>②資格管理 ※H31年度末時点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加入率(世帯) 28.5%(全世帯17,766世帯のうち5,070世帯) ・加入率(被保険者数) 24.7%(総人口34,283名のうち8,463名) <p>③国保料賦課及び徴収</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H31年度保険料率 <li style="padding-left: 20px;">改定:医療分 資産割 ▲10.80% 支援分 資産割 ▲2.00% 介護分 資産割 ▲2.10% <li style="padding-left: 20px;">医療分:所得割6.00% 資産割 20.00% 均等割27.5千円 平等割 24千円 限度額 610千円 <li style="padding-left: 20px;">支援分:所得割2.20% 資産割 4.00% 均等割 9.5千円 平等割7.5千円 限度額 190千円 <li style="padding-left: 20px;">介護分:所得割1.70% 資産割 4.00% 均等割 12千円 平等割 6千円 限度額 160千円 ・現年度収納率 95.71%(H30年度 95.46% H29年度 95.04%) ・滞納繰越分収納率 21.07%(H30年度 22.90% H29年度 19.37%) <p>④保健事業の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査の実施 <li style="padding-left: 20px;">H31年度 受診率 目標:30% 11月確定 <li style="padding-left: 20px;">H30年度 受診率 目標:28% 実績:25.1% <li style="padding-left: 20px;">H29年度 受診率 目標:60% 実績:23.4% <li style="padding-left: 20px;">H28年度 受診率 目標:55% 実績:25.4% ・人間ドック、脳ドックの実施 人間ドック 130件 脳ドック 173件 <p>⑤その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務費、人件費、保険基盤安定制度による保険料軽減分、財政安定化支援事業分、出産育児一時金、保健事業分、福祉医療影響分など、一般会計からの繰入金は、391,289千円です。
今後の方向性	<p>将来にわたり市民が安心して医療を受けることができるよう、安定的な制度運営に努めます。</p> <p>①資格管理、国保料賦課及び徴収、適用の適正化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も関係課と連携を図り、適正化に努めます。 (保険料収納及び所得申告:税務課 住民異動及び資格届出:戸籍保険課) <p>②保健事業の展開について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き各種がん検診、人間ドック、脳ドック助成事業を実施します。 ・特定健康診査及び特定保健指導を積極的に実施します。また、AIによるグループ分けを行い、その特性に基づく受診勧奨を行います。(国保連合会共同事業) <p>③あばしり健康マイレージ制度(一般会計)の対象事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被保険者の各種がん検診、人間・脳ドック、特定健康診査及び特定保健指導の受診について、引き続き一般会計が実施する健康マイレージ制度の対象事業とします。 <p>④その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度から国保都道府県化の開始に伴い、道との連携を図りながら健全な運営に努めます。

目標	1 一人ひとりを大切に作るやさしいまち	取組分野	2 地域福祉
----	---------------------	------	--------

事業名： 自立相談支援事業 担当部署： 社会福祉課 庶務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	9,300	8,561	6,513				2,048
目的	対 象		意 図				
	生活困窮者（生活保護受給者を除く）		包括的かつ継続的な相談支援を実施し、生活困窮者の自立を図ります。				
内取組	網走市生活サポートセンターに相談支援員を配置し、生活困窮者の相談に対応します。						
実績	新規相談受付件数：51件（平成30年度59件） （委託先：社会福祉法人網走市社会福祉協議会）						
方今 向後 性の	生活困窮者は潜在的であるため、地域や町内会・民生委員の団体等と連携し、地域への出張サービスなどを積極的に行い、包括的かつ継続的に自立を支援します。						

事業名： プレミアム付商品券発行事業 担当部署： 社会福祉課 庶務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	178,126	80,683	22,509			58,174	0
目的	対 象		意 図				
	市民税非課税者及び子育て世帯		消費税率引き上げに伴う経済的な負担を緩和します。				
内取組	プレミアム付商品券を販売します。 5,000円/冊の商品券を4,000円で販売（5冊上限）						
実績	<ul style="list-style-type: none"> 販売決定者：3,654名（市民税非課税者2,880名、子育て世帯774名） 販売期間：10月1日～令和2年2月28日 利用期間：10月1日～令和2年3月31日 販売収入額：60,224千円 平成31年度換金額：72,718千円（令和2年度へ繰越有） 						
方今 向後 性の	使用済みの商品券の一部は、令和2年度中に換金・清算します。						

事業名： 健康管理支援事業 担当部署： 社会福祉課 庶務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	3,564	3,300	3,300				0
目的	対 象		意 図				
	生活保護受給者		被保護者の医療扶助の適正化及び生活習慣病の発症、重症化の予防を推進します。				
内取組	被保護者の医療レセプトを分析し、生活習慣病や難病等に罹患している方を抽出・分析します。						
実績	平成30年4月から平成31年3月診療分レセプトによる調査・分析及び対象者リストの作成						
方今 向後 性の	医療レセプトの分析結果に基づき適切な保健指導、重症化予防を推進します。						

事業名： 高齢者除雪・融雪サービス事業

担当部署： 介護福祉課 高齢者福祉係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	3,929	2,240				425	1,815
目的	対 象		意 図				
	高齢者、身体障がい者または介護保険認定者を含む除雪能力の確保が困難な世帯		外出のための通路を確保することで閉じこもりを防止するとともに、緊急時における避難通路の確保により在宅生活での不安解消を図ります。				
内取 容組	対象となる世帯の玄関から道路までの除雪・融雪作業を安価な料金で行います。 料金単価 通路のみ 除雪100円/30分、融雪300円/1時間（非課税世帯のみ） 通路及び車庫前等 除雪700円/30分（課税、非課税世帯）						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・利用世帯数：175世帯（課税52世帯、非課税123世帯） ・延べ利用回数：1,318回（課税世帯228回、非課税世帯1,090回） 						
方今 向後 性の	引き続き、高齢者等の冬期生活の不安解消を図ります。						

事業名： 高齢者生活総合支援事業

担当部署： 介護福祉課 高齢者福祉係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	19,138	17,135					17,135
目的	対 象		意 図				
	70歳以上で前年度市民税が非課税かつ、同一世帯に所得割課税者が属していない方		高齢者の積極的な社会参加、学習機会の確保、健康増進、生活支援を図ります。				
内取 容組	対象となる高齢の方に対し、バスやタクシーの運賃、公共施設の利用料、日帰り入浴料及び除雪サービス料等に使用できる年間6,000円分（100円券×60枚）の助成券を交付します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・該当者数：3,804名 ・交付者数：3,440名（交付率 90.43%） ・使用枚数：168,177枚（使用率 81.48%） 						
方今 向後 性の	引き続き、高齢者の積極的な社会参加、学習機会の確保、健康増進及び生活支援に取り組めます。						

事業名： ひとり暮らし等高齢者緊急通報システム事業

担当部署： 介護福祉課 高齢者福祉係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	5,953	5,610				50	5,560
目的	対 象		意 図				
	緊急時に支援を必要とするひとり暮らし高齢者等の世帯		緊急時における迅速かつ正確な救援体制を整備することにより、ひとり暮らし高齢者等の生活不安の解消及び生命の安全を確保します。				
内取 容組	緊急時にボタンを押すだけで消防署に通報できる機器を貸与します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・設置台数：44台 ・撤去台数：50台 ・更新台数：20台 ※平成31年度末設置台数：338台 						
方今 向後 性の	引き続き、ひとり暮らし等高齢者の生活不安の解消を図ります。						

事業名： 成年後見相談支援事業

担当部署： 介護福祉課 高齢者福祉係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	6,350	6,350		1,092			5,258
目的	対 象		意 図				
	認知症、知的障がい、または精神障がいなどにより判断能力が不十分な方		認知症などにより判断能力が不十分な方が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、市民及び関係機関と連携して福祉の向上を図ります。				
内取組	後見実施機関（生活サポートセンターらいと）を設置し、成年後見制度等の権利擁護を支援します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・相談件数 : 75件 ・市民後見人等受任件数 : 6件 ・市民後見人登録者数 : 17名 						
方今向後性の	引き続き、認知症などにより判断能力が不十分な方が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、市民及び関係機関と連携して福祉の向上を図ります。						

事業名： 介護人材確保事業

担当部署： 介護福祉課 介護保険係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	482	147					147
目的	対 象		意 図				
	高齢者及び介護事業者		高齢者人口の増加が見込まれるため、質の高い介護サービスを提供できる人材の確保を図ります。				
内取組	介護人材の確保に向けて、関係機関と意見交換会を開催するとともに、離職防止・定着促進に向けた事業を行います。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ①新人介護スタッフ研修会の開催（参加者：27名、開催回数：1回） ②介護職員初任者研修費用の補助（助成人数：3名） ③介護人材確保に向け網走市ケアマネジャー連絡協議会等関係機関との意見交換や全介護事業所へ介護人材アンケートを実施 						
方今向後性の	引き続き、関係機関と連携し、介護人材の確保及び離職防止に取り組みます。						

事業名： 地域密着型施設サービス等整備事業補助金

担当部署： 介護福祉課 介護保険係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	26,880	26,880		26,880			0
目的	対 象		意 図				
	高齢者及び地域密着型介護老人福祉施設整備事業者		住み慣れた地域でいつまでも生活ができるよう施設の充実を図ります。				
内取組	地域密着型介護老人福祉施設（小規模特別養護老人ホーム）の整備に対し補助します。						
実績	地域密着型介護老人福祉施設整備 1カ所（2カ年工事の初年度補助金として交付）						
方今向後性の	令和2年度まで継続して補助します。（令和2年12月開設予定）						

事業名： 女性・高齢者就労支援事業

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	350	159					159
目的	対象		意 図				
	女性及び高齢者		労働力の確保に向けて、女性と高齢者の就労を促進します。				
内取組	①女性の就労や起業を促進する内容のセミナーを開催します。 ②概ね55歳以上の男女を対象に、合同企業説明会を開催します。						
実績	①起業を目指す女性のための創業セミナー（11月9日開催） 講師：繁富 奈津子氏、山崎 ひとみ氏、橋本 由香氏、丸山 直子氏 参加者数：26名 共催：日本政策金融公庫 ②高齢者向け合同企業説明会（9月19日開催） 参加事業所数：6社 参加者数：32名 ※説明会后、2名雇用						
方今 向後 性の	引き続き、網走商工会議所及び網走公共職業安定所等と連携し、女性や高齢者の就労意識の高揚を図り、労働力の確保に努めます。						

事業名： 重度心身障がい者医療助成費

担当部署： 戸籍保険課 医療保険係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	48,628	45,765		19,405		5,367	20,993
目的	対象		意 図				
	重度心身障がい者		重度心身障がい者の医療費の負担軽減を図ります。				
内取組	身体障害者手帳1・2級、3級（内部疾患）もしくは精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けた方、または重度の知的障がい者と判定・診断された方を対象に、医療機関受診時にかかる医療費の自己負担分を助成します。 ・課税世帯：一部助成（中学生以下の入院・指定訪問看護利用のみ全額助成） ・非課税世帯及び3歳未満：全額助成						
実績	・助成対象者数：661人（課税261人、非課税399人、3歳未満1人） ・助成件数及び金額：11,181件、45,718千円 入院：866件、16,769千円 入院外：6,302件、16,534千円 歯科入院：9件、56千円 歯科入院外：882件、1,902千円 調剤：3,025件、8,292千円 指定訪問看護：48件、568千円 その他：49件、133千円 高額医療費：（34件）、1,464千円 初診時一部負担金：（558件、310千円）						
方今 向後 性の	引き続き、医療機関での受診機会の多い対象者の医療費負担軽減を図るため、北海道の医療助成事業を活用し実施します。						

事業名： 自立生活援助給付事業

担当部署： 社会福祉課 障がい福祉係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	832	358	174	87			97
目的	対象		意 図				
	支援を必要とする1人暮らし障がい者		1人暮らしを始めた障がい者が、安心して地域生活を送れるように支援します。				
内取組	定期的に利用者の居宅を訪問し、日常生活上での困りごとについて、必要な助言や医療機関等との連携調整を行います。また、電話やメール等での対応も随時行います。						
実績	・実利用者数：3名 ・延べ利用月数：25カ月						
方今 向後 性の	障がい者総合支援法に基づくサービスであり、今後も継続して必要な支援に取り組みます。						

事業名： 就労定着支援給付事業

担当部署： 社会福祉課 障がい福祉係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	1,213	1,213	590	295			328
目的	対 象		意 図				
	就労移行支援を経て一般就労へ移行した障がい者		一般就労へ移行した障がい者が、継続して就労できる環境を作ります。				
内取 容組	障がい者との相談を通じて生活面の課題を把握し、一般就労へ移行した障がい者が就労に伴う環境の変化による生活の変化に対応できるよう、企業や自宅を訪問し、企業や関係機関との連絡調整により課題の解消を図ります。						
実 績	<ul style="list-style-type: none"> ・実利用者数：4名 ・延べ利用月数：34カ月 						
方今 向後 性の	障がい者総合支援法に基づくサービスであり、今後も継続して必要な支援に取り組みます。						

事業名： 手話言語普及啓発事業

担当部署： 社会福祉課 障がい福祉係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	699	423	112	74			237
目的	対 象		意 図				
	市民・聴覚障がい者等		網走市手話言語条例に基づき、手話が聴覚障がい者にとって言語であることについての理解促進を図ります。				
内取 容組	手話フェスティバル・手話講習会の開催、コンベンション等への手話通訳の派遣、パンフレットの作成など、手話の普及を図るための事業を実施します。						
実 績	<ul style="list-style-type: none"> ①手話フェスティバル開催：6月2日（日） エコーセンター大会議室 来場者約100名 ②コンベンション等手話通訳派遣：網走市成人式に手話通訳を派遣 ③パンフレットの作成：手話言語条例及び手話への理解促進のためのパンフレット作製 1,000部 ④地域別手話講習会の開催：市内9カ所で実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 						
方今 向後 性の	引き続き、障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業の「理解促進啓発事業」として継続します。事業内容については、網走市障がい者福祉計画において詳細を定めることとします。						

事業名： 障がい児福祉サービス利用者負担金軽減事業

担当部署： 社会福祉課 障がい福祉係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	4,654	4,654	0	0	0	4,654	0
目的	対 象		意 図				
	障害者総合支援法及び児童福祉法に基づく障がい者（児）福祉サービスを利用する児童の保護者		利用者負担を軽減することにより、障がいのある児童の療育と福祉の向上を図ります。				
内取 容組	サービス利用者負担を全額助成します。						
実 績	<ul style="list-style-type: none"> ①居宅介護38,941円（1名） ②短期入所51,034円（6名） ③児童発達支援669,194円（84名） ④放課後等デイサービス2,450,985円（59名） ⑤移動支援1,094,630円（49名） ⑥日中一時支援70,080円（4名） ⑦訪問入浴139,325円（3名） ⑧補装具費53,295円（8名） ⑨日常生活用具16,368円（3名） ⑩紙おむつ60,415円（6名） ⑪育成医療8,469円（3名） ⑫軽度中等度難聴児補聴器購入1,272円（1名） 						
方今 向後 性の	引き続き、障がいのある児童の療育と福祉の向上を図ります。						

事業名： 北海道障がい者スポーツ大会開催事業

担当部署： 社会福祉課 障がい福祉係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	3,810	3,024				1,511	1,513
目的	対 象		意 図				
	障がい者		障がい者の体力増進、社会参加の促進及び障がい者スポーツの発展を図ります。				
内取 容組	第57回北海道障がい者スポーツ大会のうち、陸上競技、ソフトボール、フットベースボール競技を開催します。						
実績	【網走市開催分】令和元年6月23日（日）開催 ①陸上競技：競走競技7種目172名、跳躍競技3種目19名、投てき競技4種目115名 ②フットベースボール：3チーム34名 ③ソフトボール：競技不成立						
方今 向後 性の	全道持ち回り開催のため、本事業は単年度事業です。 令和2年度は北海道障がい者冬季スポーツ大会を開催します。						

事業名： 乳幼児世帯生活応援

担当部署： 子育て支援課 こども家庭係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	2,448	1,849				1,849	0
目的	対 象		意 図				
	2歳未満（0歳児～1歳児）の乳幼児を育てる世帯		お子様の誕生を祝して、子育て世帯の生活を応援します。				
内取 容組	2歳未満の乳幼児を育てる世帯に、網走市指定ごみ袋（紙おむつ用200）を乳幼児1名につき2歳になるまでの分を一括して支給します。（0歳：240枚・1歳：120枚）						
実績	・0歳：52,560枚（219名） ・1歳：2,040枚（17名）						
方今 向後 性の	子ども・子育て支援事業計画策定時のニーズ調査等の結果に基づき、令和2年度より100サイズも選択可能とします。						

事業名： 子どもの居場所づくり支援事業

担当部署： 子育て支援課 こども家庭係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	440	273				273	0
目的	対 象		意 図				
	大曲・卯原内地域の小中学生		子どもたちが地域の人とのふれあいによって、安心して過ごすことができる居場所づくりを進めることにより、子どもたちの育ちを支援します。				
内取 容組	小中学生（概ね10名以上）を対象に、週1回以上学習支援や遊び体験等を実施する団体に対し、活動経費の一部を補助します。						
実績	補助金各120千円 ・西コミセン地区子どもの居場所づくり事業：実施回数 195回（利用者数：小学生1,030人、中学生 72人） ・西網走地区子どもの居場所づくり事業：実施回数 89回（利用者数：小学生 196人、中学生118人）						
方今 向後 性の	今後も地域と連携しながら、児童生徒が安全に過ごすことができる居場所づくりに取り組みます。						

事業名： 施設型給付費（幼稚園・認定こども園・私立保育所）（3事業） 担当部署： 子育て支援課 こども家庭係

年度	予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
H31	687,629	633,004	258,038	169,220		23,317	182,429	
目的	対 象		意 図					
	園児の保護者		健康で安定した環境の中で園児の健全な発達と幼児教育の充実を図ります。					
内取 容組	国の子ども・子育て支援新制度に基づく保育等に係る経費の一部を園児の保護者に支給します。							
実績	園児数（平成31年4月1日現在） ・私立幼稚園（3園）：182名 ※潮見幼稚園→認定こども園へ ・認定こども園（3園）：428名 ※認定こども園しおみ新設 ・私立保育所（1園）：141名 ※潮見保育園→いせの里保育園へ変更							
方今 向後 性の	引き続き、国の制度に基づき、保育等に係る経費の一部を支給します。							

事業名： 市立保育所・へき地保育所管理運営事業（2事業） 担当部署： 子育て支援課 こども家庭係

年度	予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
H31	125,951	120,891	15,936	15,702		44,648	44,605	
目的	対 象		意 図					
	生後57日目から小学校就学前の児童（市立保育園）、3歳から小学校就学前の児童（へき地保育園）		健康で安定した環境の中で児童の健全な心身の発達を図ります。					
内取 容組	保護者の仕事や疾病などのために保育が必要となる児童に、安定した保育を提供します。郊外地区においては、地域で組織する運営委員会へ保育園の運営を委託します。							
実績	・市立保育園数：1園（ひまわり保育園） 園児数：50名（平成31年4月1日現在） ・へき地保育園数：5園（さんごそう、呼人いずみ、藻琴、北浜はまなす、浦士別） 園児数：84名（平成31年4月1日現在）							
方今 向後 性の	子ども・子育て支援新制度に基づき保育の充実を図ります。							

事業名： 子育て世代包括支援センター運営事業 担当部署： 子育て支援課 こども家庭係

年度	予算現額	決算額	財源内訳					(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	
H31	8,664	7,863	2,466	2,278		3,119	0	
目的	対 象		意 図					
	妊産婦及び就学前までの乳幼児の保護者		妊娠期から子育て期にわたり、切れ目のない支援を提供します。					
内取 容組	専任の保健師・保育士が、一人ひとりの状況に応じて、必要な情報の共有・総合的な相談支援を行います。							
実績	・来所・電話相談件数 妊婦 142件 乳幼児 117件 ・支援プラン作成件数 実績なし ・子育て支援センター移動相談件数 14件							
方今 向後 性の	引き続き、利便性向上と周知徹底を図ります。							

事業名： 病後児保育事業

担当部署： 子育て支援課 こども家庭係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	4,005	3,600	785	647		2,168	0
目的	対 象		意 図				
	2号認定、3号認定の満1歳6か月から5歳児（未就学児）の保護者		疾病等の回復期にあり、かつ、教育保育施設での集団保育が困難な期間における、保育体制の充実を図ります。				
内取組	疾病等の回復期にあり、かつ集団保育が困難な時期に、専用の保育室で一時的に保育します。						
実績	利用人数：利用実績なし						
方今向後性の	周知徹底により、利用を推進します。						

事業名： こども医療助成費

担当部署： 子育て支援課 こども家庭係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	88,240	77,175		21,591		55,584	0
目的	対 象		意 図				
	中学校卒業前の子の保護者		子どもの医療費を助成することで子育て世帯の経済的負担の軽減を図り、子育て環境の向上を進めます。				
内取組	課税世帯：3歳未満は医療費が無料・3歳～中学生は入院費が無料で入院以外の医療費が1割負担 非課税世帯：未就学児の医療費が無料・小・中学生は入院費が無料で入院以外の医療費が1割負担 高校生等から数えて第3子目にあたる子については、中学生までは医療費が無料						
実績	<ul style="list-style-type: none"> 入院：711件（未就学児 602件、小・中学生 109件） 入院外：24,548件（未就学児13,696件、小・中学生10,852件） 歯科：3,436件（未就学児 1,395件、小・中学生 2,041件） 調剤：11,842件（未就学児 6,861件、小・中学生 4,981件） その他（整骨院、補装具など）：482件（未就学児16件、小・中学生466件） 						
方今向後性の	引き続き、子どもの医療費を助成することで、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。 ※この助成事業は、北海道の医療助成事業（道と市で費用負担）に市独自の助成を加えています。						

目標	1 一人ひとりを大切に作るやさしいまち	取組分野	3. 生活福祉
----	---------------------	------	---------

国民健康保険特別会計

目的	国民健康保険法に基づく医療保険として、被保険者への必要な保険給付及び健康の保持増進を図るため、国民健康保険事業の安定的かつ円滑な運営を行います。
主な取組内容	<p>国民健康保険制度の安定的な運営</p> <p>①保険給付 / 医療費・療養費・出産費・葬祭費等の支払及び申請受付</p> <p>②資格管理 / 資格得喪等の受付、被保険者証の交付</p> <p>③国保料賦課及び徴収 / 収納率向上対策</p> <p>④保健事業の展開 / 特定健康診査・特定保健指導の実施、人間ドック・脳ドック受診の助成</p>
主な実績	<p>①保険給付(一般、退職の合算)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保険給付費(療養給付費、療養費、高額療養費等の合算) <li style="padding-left: 20px;">H31年度 2,714,087千円 一人当たり 315.9千円 <li style="padding-left: 20px;">H30年度 2,784,163千円 一人当たり 313.0千円 ・出産育児一時金 <li style="padding-left: 20px;">H31年度 17,212千円 (41件) <li style="padding-left: 20px;">H30年度 15,072千円 (36件) ・葬祭費 <li style="padding-left: 20px;">H31年度 1,410千円 (47件) <li style="padding-left: 20px;">H30年度 1,410千円 (47件) <p>②資格管理 ※H31年度末時点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加入率(世帯) 28.5%(全世帯17,766世帯のうち5,070世帯) ・加入率(被保険者数) 24.7%(総人口34,283名のうち8,463名) <p>③国保料賦課及び徴収</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H31年度保険料率 <li style="padding-left: 20px;">改定:医療分 資産割 ▲10.80% 支援分 資産割 ▲2.00% 介護分 資産割 ▲2.10% <li style="padding-left: 20px;">医療分:所得割6.00% 資産割 20.00% 均等割27.5千円 平等割 24千円 限度額 610千円 <li style="padding-left: 20px;">支援分:所得割2.20% 資産割 4.00% 均等割 9.5千円 平等割7.5千円 限度額 190千円 <li style="padding-left: 20px;">介護分:所得割1.70% 資産割 4.00% 均等割 12千円 平等割 6千円 限度額 160千円 ・現年度収納率 95.71%(H30年度 95.46% H29年度 95.04%) ・滞納繰越分収納率 21.07%(H30年度 22.90% H29年度 19.37%) <p>④保健事業の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査の実施 <li style="padding-left: 20px;">H31年度 受診率 目標:30% 11月確定 <li style="padding-left: 20px;">H30年度 受診率 目標:28% 実績:25.1% <li style="padding-left: 20px;">H29年度 受診率 目標:60% 実績:23.4% <li style="padding-left: 20px;">H28年度 受診率 目標:55% 実績:25.4% ・人間ドック、脳ドックの実施 人間ドック 130件 脳ドック 173件 <p>⑤その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務費、人件費、保険基盤安定制度による保険料軽減分、財政安定化支援事業分、出産育児一時金、保健事業分、福祉医療影響分など、一般会計からの繰入金は、391,289千円です。
今後の方向性	<p>将来にわたり市民が安心して医療を受けることができるよう、安定的な制度運営に努めます。</p> <p>①資格管理、国保料賦課及び徴収、適用の適正化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も関係課と連携を図り、適正化に努めます。 (保険料収納及び所得申告:税務課 住民異動及び資格届出:戸籍保険課) <p>②保健事業の展開について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き各種がん検診、人間ドック、脳ドック助成事業を実施します。 ・特定健康診査及び特定保健指導を積極的に実施します。また、AIによるグループ分けを行い、その特性に基づく受診勧奨を行います。(国保連合会共同事業) <p>③あばしり健康マイレージ制度(一般会計)の対象事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被保険者の各種がん検診、人間・脳ドック、特定健康診査及び特定保健指導の受診について、引き続き一般会計が実施する健康マイレージ制度の対象事業とします。 <p>④その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度から国保都道府県化の開始に伴い、道との連携を図りながら健全な運営に努めます。

後期高齢者医療特別会計

目的	高齢者の医療の確保に関する法律に基づく医療保険として、被保険者が安心して医療を受けられるよう、後期高齢者医療制度の安定的かつ円滑な運営を図ります。
主な取組内容	<p>北海道後期高齢者医療広域連合(道内全市町村で構成)が運営する後期高齢者医療制度に基づき、75歳以上の方及び65歳以上で一定の障がいのある方を被保険者として、次の事務を行います。</p> <p>①保険給付 / 医療費・療養費・葬祭費等の申請受付 ②資格管理 / 資格得喪等の受付、被保険者証の交付、限度額適用・標準負担額減額認定証の交付 ③後期高齢者医療保険料の徴収 / 収納率向上対策 ④保健事業 / 後期高齢者健康診査の実施、脳ドック助成の実施</p>
主な実績	<p>①保険給付 ・療養給付費等 5,146,782千円</p> <p>②資格管理 ・被保険者数 5,564名(令和2年3月末時点)</p> <p>③後期高齢者医療保険料の徴収 ・収納率 現年度 収納率 99.27%(H30年度99.42% H29年度99.43% H28年度99.43%) 滞納繰越分 収納率 24.41%(H30年度36.63% H29年度18.68% H28年度32.11%)</p> <p>④保健事業 ・後期高齢者健康診査 受診者:634名 ・脳ドック助成:47名 助成額単価:27,500円(自己負担額 11,000円) ・口腔歯科健診 9名</p> <p>⑤その他 ・人件費、事務費、保険基盤安定制度による保険料軽減分など、一般会計からの繰入金は140,304千円です。 ・後期高齢者医療療養給付費負担金は395,017千円です。</p> <p style="text-align: center;"> } 後期高齢者医療制度の財源は、被保険者の保険料(1割)及び各保険者からの支援金(4割)と公費負担5割(国2/3・道1/6・市1/6) からなっています。 </p>
今後の方向性	将来にわたり、市民(後期高齢者)が安心して医療を受けることができるよう、安定的な制度運営に努めるとともに、保険者である北海道後期高齢者医療広域連合と連携を図ります。

能取漁港整備特別会計

目的	能取漁港の背後地に造成した能取工業団地の施設管理及び土地の売却を行います。																																																																					
主な取組内容	<p>①能取工業団地の維持管理を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公害防止施設の管理 ・団地内街路灯等の管理 <p>②能取工業団地の土地の売却を行います。</p>																																																																					
主な実績	<p>①能取工業団地の維持管理</p> <p>【収入】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・公害防止施設使用料</td> <td style="text-align: right;">15,848 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・雑入</td> <td style="text-align: right;">186 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>【支出】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・汚水処理施設維持管理</td> <td style="text-align: right;">13,674 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>②能取工業団地の土地の売却</p> <p>【近年の販売実績】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・日本天然素材株式会社</td> <td style="text-align: right;">3,359 m²</td> <td style="text-align: right;">(平成20年度</td> <td style="text-align: right;">10,752千円)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・網走合同定置</td> <td style="text-align: right;">2,000 m²</td> <td style="text-align: right;">(平成20年度</td> <td style="text-align: right;">6,221千円)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・日本ホワイトファーム株式会社</td> <td style="text-align: right;">300 m²</td> <td style="text-align: right;">(平成22年度</td> <td style="text-align: right;">1,080千円)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・市有財産整備特別会計</td> <td style="text-align: right;">52,962 m²</td> <td style="text-align: right;">(平成23年度</td> <td style="text-align: right;">235,000千円)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・市有財産整備特別会計</td> <td style="text-align: right;">25,000 m²</td> <td style="text-align: right;">(平成27年度</td> <td style="text-align: right;">97,500千円)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・株式会社ノースエナジー</td> <td style="text-align: right;">6,290 m²</td> <td style="text-align: right;">(平成28年度</td> <td style="text-align: right;">19,526千円)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・日本ホワイトファーム株式会社</td> <td style="text-align: right;">8,400 m²</td> <td style="text-align: right;">(平成28年度</td> <td style="text-align: right;">23,814千円)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・株式会社WIND-SMILE</td> <td style="text-align: right;">60,443 m²</td> <td style="text-align: right;">(平成29年度</td> <td style="text-align: right;">163,456千円)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・有限会社北海エクスプレス</td> <td style="text-align: right;">3,250 m²</td> <td style="text-align: right;">(平成31年度</td> <td style="text-align: right;">10,413千円)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・合同会社網走バイオマス第3発電所</td> <td style="text-align: right;">10,865 m²</td> <td style="text-align: right;">(平成31年度</td> <td style="text-align: right;">29,281千円)</td> </tr> </table> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・売却可能総面積</td> <td style="text-align: right;">496,087 m²</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">うち、売却済面積</td> <td style="text-align: right;">435,204 m²</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">うち、未売却面積</td> <td style="text-align: right;">60,883 m²</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>③特別会計経営に係る収支状況</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">実質収支</td> <td style="text-align: right;">H31 ▲ 193,922 千円</td> <td style="text-align: right;">H30 ▲ 245,133 千円</td> </tr> </table>			・公害防止施設使用料	15,848 千円			・雑入	186 千円			・汚水処理施設維持管理	13,674 千円			・日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(平成20年度	10,752千円)	・網走合同定置	2,000 m ²	(平成20年度	6,221千円)	・日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(平成22年度	1,080千円)	・市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(平成23年度	235,000千円)	・市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(平成27年度	97,500千円)	・株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(平成28年度	19,526千円)	・日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(平成28年度	23,814千円)	・株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(平成29年度	163,456千円)	・有限会社北海エクスプレス	3,250 m ²	(平成31年度	10,413千円)	・合同会社網走バイオマス第3発電所	10,865 m ²	(平成31年度	29,281千円)	・売却可能総面積	496,087 m ²			うち、売却済面積	435,204 m ²			うち、未売却面積	60,883 m ²			実質収支	H31 ▲ 193,922 千円	H30 ▲ 245,133 千円
・公害防止施設使用料	15,848 千円																																																																					
・雑入	186 千円																																																																					
・汚水処理施設維持管理	13,674 千円																																																																					
・日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(平成20年度	10,752千円)																																																																			
・網走合同定置	2,000 m ²	(平成20年度	6,221千円)																																																																			
・日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(平成22年度	1,080千円)																																																																			
・市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(平成23年度	235,000千円)																																																																			
・市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(平成27年度	97,500千円)																																																																			
・株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(平成28年度	19,526千円)																																																																			
・日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(平成28年度	23,814千円)																																																																			
・株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(平成29年度	163,456千円)																																																																			
・有限会社北海エクスプレス	3,250 m ²	(平成31年度	10,413千円)																																																																			
・合同会社網走バイオマス第3発電所	10,865 m ²	(平成31年度	29,281千円)																																																																			
・売却可能総面積	496,087 m ²																																																																					
うち、売却済面積	435,204 m ²																																																																					
うち、未売却面積	60,883 m ²																																																																					
実質収支	H31 ▲ 193,922 千円	H30 ▲ 245,133 千円																																																																				
今後の方向性	庁内関係部署及び経済団体等と情報交換を行い、効果的な企業立地(誘致)を推進します。																																																																					

能取漁港整備特別会計

目的	能取漁港の背後地に造成した能取工業団地の施設管理及び土地の売却を行います。																																																						
主な取組内容	①能取工業団地の維持管理を行います。 ・公害防止施設の管理 ・団地内街路灯等の管理 ②能取工業団地の土地の売却を行います。																																																						
主な実績	①能取工業団地の維持管理 【収入】 ・公害防止施設使用料 15,848 千円 ・雑入 186 千円 【支出】 ・汚水処理施設維持管理 13,674 千円 ②能取工業団地の土地の売却 【近年の販売実績】 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">・日本天然素材株式会社</td> <td style="width: 15%;">3,359 m²</td> <td style="width: 10%;">(平成20年度</td> <td style="width: 15%;">10,752千円)</td> </tr> <tr> <td>・網走合同定置</td> <td>2,000 m²</td> <td>(平成20年度</td> <td>6,221千円)</td> </tr> <tr> <td>・日本ホワイトファーム株式会社</td> <td>300 m²</td> <td>(平成22年度</td> <td>1,080千円)</td> </tr> <tr> <td>・市有財産整備特別会計</td> <td>52,962 m²</td> <td>(平成23年度</td> <td>235,000千円)</td> </tr> <tr> <td>・市有財産整備特別会計</td> <td>25,000 m²</td> <td>(平成27年度</td> <td>97,500千円)</td> </tr> <tr> <td>・株式会社ノースエナジー</td> <td>6,290 m²</td> <td>(平成28年度</td> <td>19,526千円)</td> </tr> <tr> <td>・日本ホワイトファーム株式会社</td> <td>8,400 m²</td> <td>(平成28年度</td> <td>23,814千円)</td> </tr> <tr> <td>・株式会社WIND-SMILE</td> <td>60,443 m²</td> <td>(平成29年度</td> <td>163,456千円)</td> </tr> <tr> <td>・有限会社北海エクスプレス</td> <td>3,250 m²</td> <td>(平成31年度</td> <td>10,413千円)</td> </tr> <tr> <td>・合同会社網走バイオマス第3発電所</td> <td>10,865 m²</td> <td>(平成31年度</td> <td>29,281千円)</td> </tr> </table> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">・売却可能総面積</td> <td style="width: 15%;">496,087 m²</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> うち、売却済面積</td> <td>435,204 m²</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> うち、未売却面積</td> <td>60,883 m²</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> ③特別会計経営に係る収支状況 実質収支 H31 ▲ 193,922 千円 H30 ▲ 245,133 千円			・日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(平成20年度	10,752千円)	・網走合同定置	2,000 m ²	(平成20年度	6,221千円)	・日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(平成22年度	1,080千円)	・市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(平成23年度	235,000千円)	・市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(平成27年度	97,500千円)	・株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(平成28年度	19,526千円)	・日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(平成28年度	23,814千円)	・株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(平成29年度	163,456千円)	・有限会社北海エクスプレス	3,250 m ²	(平成31年度	10,413千円)	・合同会社網走バイオマス第3発電所	10,865 m ²	(平成31年度	29,281千円)	・売却可能総面積	496,087 m ²			うち、売却済面積	435,204 m ²			うち、未売却面積	60,883 m ²		
・日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(平成20年度	10,752千円)																																																				
・網走合同定置	2,000 m ²	(平成20年度	6,221千円)																																																				
・日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(平成22年度	1,080千円)																																																				
・市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(平成23年度	235,000千円)																																																				
・市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(平成27年度	97,500千円)																																																				
・株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(平成28年度	19,526千円)																																																				
・日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(平成28年度	23,814千円)																																																				
・株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(平成29年度	163,456千円)																																																				
・有限会社北海エクスプレス	3,250 m ²	(平成31年度	10,413千円)																																																				
・合同会社網走バイオマス第3発電所	10,865 m ²	(平成31年度	29,281千円)																																																				
・売却可能総面積	496,087 m ²																																																						
うち、売却済面積	435,204 m ²																																																						
うち、未売却面積	60,883 m ²																																																						
今後の方向性	庁内関係部署及び経済団体等と情報交換を行い、効果的な企業立地(誘致)を推進します。																																																						

目標	2 豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	2. 都市基盤
----	-------------------	------	---------

事業名： 市道整備事業 担当部署： 都市整備課 建設係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他
H31	71,624	71,276			65,100	6,176
目的	対象		意図			
	市民	車両、歩行者等の安全な通行と円滑な交通環境を確保するとともに、都市機能や居住環境の向上を図ります。				
内取組	未舗装道路の舗装整備、通学路以外の歩道整備を行います。					
実績	①道路改良：延長 254m、3路線（北山沿乙線ほか） ②道路舗装：延長 120m、2路線（鱒浦丸善団地7号線ほか）					
方今向後性の	市民からの要望、交通状況に応じて優先度を定め、計画的に整備します。					

事業名： 市道改修事業 担当部署： 都市整備課 建設係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他
H31	100,000	97,934			88,100	9,834
目的	対象		意図			
	市民	道路の危険箇所等の補修を行うほか、交通の円滑化と交通事故の防止を図り、安全・安心な道路環境を確保します。				
内取組	道路施設や路面状況の点検調査結果に基づき、劣化した道路の路盤及び舗装を整備し、側溝（トラフ等）を管渠に変更します。					
実績	①舗装補修：延長 385m、3路線（向陽ヶ丘病院線ほか） ②排水改修：延長 147m、2路線（駒場南2丁目6号線ほか） ③道路改修：延長 389m、4路線（鱒浦西2号通線ほか）					
方今向後性の	点検結果に基づき、優先度の高い道路施設・路線から順に計画的に修繕します。					

事業名： 郊外地区道路整備事業 担当部署： 都市整備課 建設係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他
H31	80,000	77,439			77,300	139
目的	対象		意図			
	農村（郊外）地域に居住する市民	スクールバスや農業用車両の安全な通行を確保し、安全・安心な交通環境と居住環境の向上を図ります。				
内取組	スクールバスや農業用車両の通行状況に応じ、未舗装道路を舗装します。					
実績	①浦士別東16線：延長420m、路盤改良、舗装 ②二見ヶ岡卯原内線：延長310m、路盤改良、舗装					
方今向後性の	スクールバスや農業用車両の通行状況に応じ、優先度を定め計画的に整備します。					

事業名： 歩道整備事業（補助事業）（2事業）

担当部署： 都市整備課 建設係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	
H31	33,242	33,242	19,277		12,400		1,565
目的	対象		意図				
	市民		歩行者等の安全な通行と円滑な交通環境の確保を図ります。				
内取組	通学路とされている路線のうち、歩道が未整備で交通安全上危険な路線の歩道を整備します。						
実績	①一中グランド線（延長114m、歩道新設） ②北西3丁目斜線（歩道新設に係る用地購入及び物件移転補償）						
方今向後性の	通学路安全プログラムに基づき、交通安全上危険で対策が必要な路線を計画的に整備します。						

事業名： 小学校通学路整備事業（単独事業）（4事業）

担当部署： 都市整備課 建設係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	
H31	70,000	65,127			63,120		2,007
目的	対象		意図				
	市民		歩行者等の安全な通行と円滑な交通環境の確保を図ります。				
内取組	通学路とされている路線のうち、歩道が未整備または狭いなど、交通安全上危険な路線の歩道を整備します。						
実績	①屠場川沿線（延長40m、歩道拡幅） ②桂町中央線（延長67m、歩道拡幅） ③駒場北3丁目1号線（延長90m、歩道新設） ④駒場南8丁目1号線（延長153m、歩道新設）						
方今向後性の	交通事故の危険性を低減させるため、通学路安全プログラム及び通学路整備計画に基づき、優先度の高い路線から順に整備します。						

事業名： 橋梁長寿命化修繕事業

担当部署： 都市整備課 建設係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	
H31	190,679	86,179	49,343		30,500		6,336
目的	対象		意図				
	市民		橋梁の危険箇所等の補修を行うほか、交通の円滑化と交通事故の防止を図り、安全・安心な交通環境を確保します。				
内取組	橋梁長寿命化修繕計画に基づき、老朽化した橋梁の補修や補強などの修繕を行います。						
実績	①南8号橋（伸縮装置取替） ②能取環状線第3号橋（断面補修、護岸補修） ③潮見東網走線第3号橋（断面補修） ④丸実中央橋（護岸補修） ⑤橋梁法定点検（21橋）						
方今向後性の	橋梁長寿命化修繕計画（H31改訂）に基づき、優先度の高い橋梁から計画的に修繕を行います。						

事業名： 道路維持補修事業

担当部署： 都市管理課 道路河川係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	142,958	141,989			19,500	0	122,489
目的	対象		意図				
	市民	道路の危険箇所等の補修を行うほか、交通の円滑化と交通事故の防止を図り、安全・安心な道路環境を確保します。					
内取組	経年劣化等により破損した道路舗装及び道路付属施設（側溝等）の補修を行うほか、交通に支障を生じさせないよう路肩の草刈り等を行います。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・管理路線：市道703路線、生活道路、市の管理する道路 ・道路の舗装改修：桂ヶ岡線、鱒浦豊郷線、潮見団地線 ・区画線の設置：白線延長17.08km ・デリネーター設置、道路補修、縁石排水溝補修、排水管清掃 ・その他修繕等：軽微な損傷の修繕（随時）、路肩の草刈り等 						
方今向後の	道路パトロールの実施により破損個所の早期発見・早期補修に努めるとともに、郊外地区を中心に、地域と連携した道路管理の体制づくりを推進します。						

事業名： 除雪事業

担当部署： 都市管理課 道路河川係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	377,543	331,588					331,588
目的	対象		意図				
	市民	冬期の道路交通の円滑化と交通事故の防止を図り、安全・安心な道路環境を確保します。					
内取組	市民生活に必要な市道・管理道路等を除雪路線と位置付け、除排雪を行います。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・除排雪日数：40日 ・除雪路線：市道／車道651路線（421.3km）、歩道96路線（80.2km） 管理道路／277路線（47.0km） ・融雪剤、微砂利散布路線：106路線（109.0km） 						
方今向後の	冬期の道路交通の円滑化や事故防止のため、迅速・確実な除雪に努めます。						

事業名： 除雪作業車整備事業

担当部署： 都市管理課 道路河川係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	51,915	43,395	26,446		11,700	2,844	2,405
目的	対象		意図				
	市民	冬期の道路交通の円滑化と交通事故の防止を図り、安全・安心な道路環境を確保します。					
内取組	社会資本整備総合交付金を活用し、平成6年式の除雪グレーダを更新します。						
実績	除雪グレーダの購入						
方今向後の	除排雪対策に支障を生じさせないために、計画的に車両を更新します。						

事業名： 広域連携海外クルーズプロモーション事業

担当部署： 港湾課 港湾管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	800	800					800
目的	対象		意図				
	観光事業者		客船の誘致・受入を通じ、網走港の利用促進と観光産業の振興を図ります。				
内取組	北海道内の港湾や国、北海道と連携し船社キーパーソンの招請と海外でのセールスを実施します。						
実績	北海道内の港湾や国、北海道と連携し船社キーパーソンの招請と海外でのセールスを実施します。						
方今向後の性	海外クルーズ船社におけるアジアへの配船は今後増加する見込みであり、新たな船社の開拓はもとより寄港実績のある海外クルーズ船社に対して、今後もキーパーソンの招請や、海外本社へのセールスコールを通じ誘致活動を行います。						

事業名： みなと観光交流センター魅力向上検討事業

担当部署： 港湾課 港湾管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	400	396					396
目的	対象		意図				
	市民及び観光客		来館者の増加を目指し、開館10年を迎えた「みなと観光交流センター」のさらなる魅力の向上を図ります。				
内取組	みなと観光交流センターの今後の魅力向上の方向性を検討するための基礎データを収集します。						
実績	みなと観光交流センター利用者へのアンケートを実施 ・実施時期 2～3月 ・実施件数 400件						
方今向後の性	入居者や関係機関による検討会、先進的な取り組みなどを行っている道の駅の視察、管理者へのヒアリングなどを通じて、今後の方向性について引き続き検討します。						

事業名： 国直轄港湾整備事業負担金

担当部署： 港湾課 港湾管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	142,000	90,781			81,700		9,081
目的	対象		意図				
	港湾施設利用者		国の重要港湾である網走港の利用環境の向上と、利用促進を図ります。				
内取組	国直轄事業により、新港地区の港内静穏度を確保するための南防波堤、老朽化した川筋地区の物揚場を整備します。						
実績	工事内容 ・南防波堤（延伸・改良） 消波ブロック製作ほか ・物揚場（改良） 本体工事 （予算残額のうち51,000千円次年度繰越）						
方今向後の性	網走港内の静穏度の確保及び老朽化した川筋地区の物揚場の改良については、今後も国と一体となって整備を進め、網走港利用者が安全・安心に利用できるよう引き続き整備します。						

事業名： 親水防波堤改良事業

担当部署： 港湾課 港湾管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	
H31	12,000	11,979	3,993		5,900		2,086
目的	対象		意図				
	市民及び観光客		親水防波堤「ぼぼ260」を観光スペースとして利用できるようにし、網走港の交流の活性化を図ります。				
内取組	老朽化し撤去したボードウォーク部の段差の解消や一部擬木による改修のほか、照明灯などを改修します。						
実績	改修内容 ・ボードウォークの擬木による改修（展望デッキ部の一部） ・照明灯の改修 ・段差の解消 ・モニュメント盤のリニューアル						
方今後性の	網走港の交流スペースとして活用するためPR等を行うとともに定期的な維持補修に努めます。						

事業名： 港湾海岸漂着物等処理事業

担当部署： 港湾課 港湾管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	
H31	2,000	957		669			288
目的	対象		意図				
	港湾施設利用者及び市民		網走港海岸保全区域（海岸を含む）において、漂流物などによる事故を未然に防止するとともに、良好な区域内環境の維持に努めます。				
内取組	網走港海岸保全区域内の漂着ごみを集積、処理します。						
実績	・処理範囲 網走港海岸保全区域 延長1,782.99m ・処理数 木くず9.8t 廃プラスチック0.8t						
方今後性の	定期的にパトロールを実施し漂着ごみの回収に努めます。						

事業名： 呼人漁港整備事業負担金

担当部署： 水産漁港課 漁業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	
H31	2,000	1,575				784	791
目的	対象		意図				
	網走湖漁業者（西網走漁業協同組合）		漁業生産活動の効率化のため漁港を整備し、水産業の振興を図ります。				
内取組	呼人漁港の係留施設を整備します。						
実績	係留施設（-2.0m物揚場）の整備：延長107.0m ※平成31年度事業費19,600千円に係る地元負担						
方今後性の	平成31年度で完成しました。						

事業名： 鱒浦漁港整備事業負担金

担当部署： 水産漁港課 漁業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	
H31	4,933	462				230	232
目的	対象		意図				
	沿岸漁業者（網走漁業協同組合）		漁業生産活動の効率化のため漁港を整備し、水産業の振興を図ります。				
内取組	鱒浦漁港の外郭施設及び係留施設を整備します。						
実績	外郭施設（一式）、係留施設（-3.5m岸壁）の整備 ※平成31年度事業費76,580千円に係る地元負担						
方今向後性の	令和3年度の完成を予定しています。						

事業名： JR北海道利用促進事業

担当部署： 企画調整課 企画係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	
H31	1,341	1,341					1,341
目的	対象		意図				
	市民		鉄路の存続に向け、住民のマイレール意識の醸成と利用促進を図ります。				
内取組	幼稚園での汽車遠足や中高校生の部活動での利用など、列車を利用した小旅行へ乗車運賃等の全部または一部を助成します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 汽車遠足 利用者数200名 118千円 ・ 小学生授業 利用者数340名 95千円 ・ 中高生部活動 利用者数138名 543千円 ・ 一般利用 利用者数134名 455千円 ・ 市広報紙別冊 JR特集の増刷 130千円 						
方今向後性の	新型コロナウイルス感染症の状況をみながら、今後もさらなる利用促進を図ります。						

事業名： JR北海道応援事業

担当部署： 企画調整課 企画係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	
H31	375	331					331
目的	対象		意図				
	市民		鉄路の存続に向け、住民のマイレール意識の醸成と利用促進を図ります。				
内取組	市民団体等が行う鉄道の振興に資する取り組みを補助します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ JR北海道応援宣言の取組 237件 ・ MOTレール倶楽部 JR釧網本線利用「オホーツク花物語号」モニターツアー事業 200千円 ・ 網走青年会議所 地域課題解決と網走ブランド確立事業～人つなぎ、次の世代へ！感動列車運行 131千円 						
方今向後性の	引き続き、鉄道振興、利用促進に資する取り組みを支援します。						

事業名： 公衆フリーWi-Fi環境整備事業

担当部署： 情報政策課 情報政策係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	3,603	3,415	1,036		1,600		779
目的	対 象		意 図				
	市民及び観光客		公共施設における災害時の情報伝達手段の確保や情報通信環境の向上を図ります。				
内取 容組	公共施設の周辺をエリアとする公衆フリーWi-Fiを整備します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ・トレーニングフィールドセンターハウス2階 1カ所整備 ・市役所本庁舎2階 1カ所整備 						
方今 向後 性の	引き続き、公共施設等に公衆フリーWi-Fiのアクセスポイントの整備を進め、災害時の情報伝達手段の確保と情報通信環境の向上を図ります。						

能取漁港整備特別会計

目的	能取漁港の背後地に造成した能取工業団地の施設管理及び土地の売却を行います。																																																							
主な取組内容	<p>①能取工業団地の維持管理を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公害防止施設の管理 ・団地内街路灯等の管理 <p>②能取工業団地の土地の売却を行います。</p>																																																							
主な実績	<p>①能取工業団地の維持管理</p> <p>【収入】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・公害防止施設使用料</td> <td style="text-align: right;">15,848 千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・雑入</td> <td style="text-align: right;">186 千円</td> </tr> </table> <p>【支出】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・汚水処理施設維持管理</td> <td style="text-align: right;">13,674 千円</td> </tr> </table> <p>②能取工業団地の土地の売却</p> <p>【近年の販売実績】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・日本天然素材株式会社</td> <td style="text-align: right;">3,359 m²</td> <td style="text-align: right;">(平成20年度</td> <td style="text-align: right;">10,752千円)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・網走合同定置</td> <td style="text-align: right;">2,000 m²</td> <td style="text-align: right;">(平成20年度</td> <td style="text-align: right;">6,221千円)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・日本ホワイトファーム株式会社</td> <td style="text-align: right;">300 m²</td> <td style="text-align: right;">(平成22年度</td> <td style="text-align: right;">1,080千円)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・市有財産整備特別会計</td> <td style="text-align: right;">52,962 m²</td> <td style="text-align: right;">(平成23年度</td> <td style="text-align: right;">235,000千円)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・市有財産整備特別会計</td> <td style="text-align: right;">25,000 m²</td> <td style="text-align: right;">(平成27年度</td> <td style="text-align: right;">97,500千円)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・株式会社ノースエナジー</td> <td style="text-align: right;">6,290 m²</td> <td style="text-align: right;">(平成28年度</td> <td style="text-align: right;">19,526千円)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・日本ホワイトファーム株式会社</td> <td style="text-align: right;">8,400 m²</td> <td style="text-align: right;">(平成28年度</td> <td style="text-align: right;">23,814千円)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・株式会社WIND-SMILE</td> <td style="text-align: right;">60,443 m²</td> <td style="text-align: right;">(平成29年度</td> <td style="text-align: right;">163,456千円)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・有限会社北海エクスプレス</td> <td style="text-align: right;">3,250 m²</td> <td style="text-align: right;">(平成31年度</td> <td style="text-align: right;">10,413千円)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・合同会社網走バイオマス第3発電所</td> <td style="text-align: right;">10,865 m²</td> <td style="text-align: right;">(平成31年度</td> <td style="text-align: right;">29,281千円)</td> </tr> </table> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・売却可能総面積</td> <td style="text-align: right;">496,087 m²</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">うち、売却済面積</td> <td style="text-align: right;">435,204 m²</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">うち、未売却面積</td> <td style="text-align: right;">60,883 m²</td> </tr> </table> <p>③特別会計経営に係る収支状況</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">実質収支</td> <td style="text-align: right;">H31 ▲ 193,922 千円</td> <td style="text-align: right;">H30 ▲ 245,133 千円</td> </tr> </table>	・公害防止施設使用料	15,848 千円	・雑入	186 千円	・汚水処理施設維持管理	13,674 千円	・日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(平成20年度	10,752千円)	・網走合同定置	2,000 m ²	(平成20年度	6,221千円)	・日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(平成22年度	1,080千円)	・市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(平成23年度	235,000千円)	・市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(平成27年度	97,500千円)	・株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(平成28年度	19,526千円)	・日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(平成28年度	23,814千円)	・株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(平成29年度	163,456千円)	・有限会社北海エクスプレス	3,250 m ²	(平成31年度	10,413千円)	・合同会社網走バイオマス第3発電所	10,865 m ²	(平成31年度	29,281千円)	・売却可能総面積	496,087 m ²	うち、売却済面積	435,204 m ²	うち、未売却面積	60,883 m ²	実質収支	H31 ▲ 193,922 千円	H30 ▲ 245,133 千円
・公害防止施設使用料	15,848 千円																																																							
・雑入	186 千円																																																							
・汚水処理施設維持管理	13,674 千円																																																							
・日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(平成20年度	10,752千円)																																																					
・網走合同定置	2,000 m ²	(平成20年度	6,221千円)																																																					
・日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(平成22年度	1,080千円)																																																					
・市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(平成23年度	235,000千円)																																																					
・市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(平成27年度	97,500千円)																																																					
・株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(平成28年度	19,526千円)																																																					
・日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(平成28年度	23,814千円)																																																					
・株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(平成29年度	163,456千円)																																																					
・有限会社北海エクスプレス	3,250 m ²	(平成31年度	10,413千円)																																																					
・合同会社網走バイオマス第3発電所	10,865 m ²	(平成31年度	29,281千円)																																																					
・売却可能総面積	496,087 m ²																																																							
うち、売却済面積	435,204 m ²																																																							
うち、未売却面積	60,883 m ²																																																							
実質収支	H31 ▲ 193,922 千円	H30 ▲ 245,133 千円																																																						
今後の方向性	庁内関係部署及び経済団体等と情報交換を行い、効果的な企業立地(誘致)を推進します。																																																							

網走港整備特別会計

目的	網走港は昭和53年に重要港湾に指定され、北網圏の農林水産業・商工業の物流の拠点として、重要な役割を担っています。国内外へ物資を円滑に流通させるための上屋施設、ふ頭用地等の整備及び維持管理を行うとともに、関係企業等へのポートセールスにより、港湾関連用地の売却を促進します。																																																																								
主な取組内容	①港湾施設の維持管理 ・上屋、ふ頭施設及び船舶給水施設の維持管理を行います。 ②港湾関連用地の売却 ・関係企業・団体へのポートセールスを行います。 ・港湾利活用の調査を参考として売却を促進します。																																																																								
主な実績	1. 港湾施設の維持管理実績 【収入】 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">・用地使用料</td> <td style="width: 10%;">H31</td> <td style="width: 20%;">28,083 千円</td> <td style="width: 10%;">H30</td> <td style="width: 30%;">28,670 千円</td> </tr> <tr> <td>・上屋使用料</td> <td>H31</td> <td>17,890 千円</td> <td>H30</td> <td>17,657 千円</td> </tr> <tr> <td>・給水施設使用料</td> <td>H31</td> <td>1,319 千円</td> <td>H30</td> <td>1,399 千円</td> </tr> </table> 【支出】 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">・港湾施設管理費</td> <td style="width: 10%;">H31</td> <td style="width: 20%;">11,614 千円</td> <td style="width: 10%;">H30</td> <td style="width: 30%;">9,998 千円</td> </tr> <tr> <td> (用地・上屋施設管理事業)</td> <td></td> <td>(6,381 千円)</td> <td></td> <td>(4,461 千円)</td> </tr> <tr> <td> (給水施設整備事業)</td> <td></td> <td>(1,141 千円)</td> <td></td> <td>(1,440 千円)</td> </tr> <tr> <td> (公租公課(消費税))</td> <td></td> <td>(4,092 千円)</td> <td></td> <td>(4,097 千円)</td> </tr> </table> 2. 港湾関連用地の売却整備実績 【収入】 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">・貸地料</td> <td style="width: 10%;">H31</td> <td style="width: 20%;">18,252 千円</td> <td style="width: 10%;">H30</td> <td style="width: 30%;">16,921 千円</td> </tr> <tr> <td>・土地売却収入</td> <td>H31</td> <td>2,825 千円</td> <td>H30</td> <td>2,861 千円</td> </tr> <tr> <td> 《売却件数・面積》</td> <td></td> <td>《0件:過年度分納あり》</td> <td></td> <td>《0件:過年度分納あり》</td> </tr> </table> 【支出】 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">・用地造成事業</td> <td style="width: 10%;">H31</td> <td style="width: 20%;">8,197 千円</td> <td style="width: 10%;">H30</td> <td style="width: 30%;">6,687 千円</td> </tr> </table> 3. その他の経費 【支出】 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">・用地造成事業</td> <td style="width: 10%;">H31</td> <td style="width: 20%;">1,116,849 千円</td> <td style="width: 10%;">H30</td> <td style="width: 30%;">1,166,980 千円</td> </tr> </table> 4. 特別会計経営に係る収支状況 【実質収支】 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;"></td> <td style="width: 10%;">H31</td> <td style="width: 20%;">▲ 1,103,969 千円</td> <td style="width: 10%;">H30</td> <td style="width: 30%;">▲ 1,116,476 千円</td> </tr> </table> 5. その他の実施事項 (1) 上屋施設・港湾用地の軽微な修繕 (2) 船舶への給水トン数 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">H31</td> <td style="width: 20%;">2,763 トン</td> <td style="width: 10%;">H30</td> <td style="width: 30%;">2,969 トン</td> </tr> </table> (3) ポートセールスの実施(東京・横浜・大阪・札幌・米国など) ・郵船クルーズ(株)、日本クルーズ客船(株)、商船三井客船(株)、カーニバルジャパン、MSCクルーズ ・船舶代理店、ツアー商品造成旅行会社等 ・北海道副知事、参議院議員、海事局長、海事局外交課長(稚内市との合同、海外クルーズ船規制緩和) ・VJ(ビジットジャパン)事業～米国西海岸セールススクール:ホーランドアメリカライン、シーボーンクルーズ ウィンドスタークルーズ、プリンセスクルーズ、クリスタルクルーズ、JNTO(日本政府観光局)ロス事務所 ・ホーランドアメリカライン社:キーパーソン招請				・用地使用料	H31	28,083 千円	H30	28,670 千円	・上屋使用料	H31	17,890 千円	H30	17,657 千円	・給水施設使用料	H31	1,319 千円	H30	1,399 千円	・港湾施設管理費	H31	11,614 千円	H30	9,998 千円	(用地・上屋施設管理事業)		(6,381 千円)		(4,461 千円)	(給水施設整備事業)		(1,141 千円)		(1,440 千円)	(公租公課(消費税))		(4,092 千円)		(4,097 千円)	・貸地料	H31	18,252 千円	H30	16,921 千円	・土地売却収入	H31	2,825 千円	H30	2,861 千円	《売却件数・面積》		《0件:過年度分納あり》		《0件:過年度分納あり》	・用地造成事業	H31	8,197 千円	H30	6,687 千円	・用地造成事業	H31	1,116,849 千円	H30	1,166,980 千円		H31	▲ 1,103,969 千円	H30	▲ 1,116,476 千円	H31	2,763 トン	H30	2,969 トン
・用地使用料	H31	28,083 千円	H30	28,670 千円																																																																					
・上屋使用料	H31	17,890 千円	H30	17,657 千円																																																																					
・給水施設使用料	H31	1,319 千円	H30	1,399 千円																																																																					
・港湾施設管理費	H31	11,614 千円	H30	9,998 千円																																																																					
(用地・上屋施設管理事業)		(6,381 千円)		(4,461 千円)																																																																					
(給水施設整備事業)		(1,141 千円)		(1,440 千円)																																																																					
(公租公課(消費税))		(4,092 千円)		(4,097 千円)																																																																					
・貸地料	H31	18,252 千円	H30	16,921 千円																																																																					
・土地売却収入	H31	2,825 千円	H30	2,861 千円																																																																					
《売却件数・面積》		《0件:過年度分納あり》		《0件:過年度分納あり》																																																																					
・用地造成事業	H31	8,197 千円	H30	6,687 千円																																																																					
・用地造成事業	H31	1,116,849 千円	H30	1,166,980 千円																																																																					
	H31	▲ 1,103,969 千円	H30	▲ 1,116,476 千円																																																																					
H31	2,763 トン	H30	2,969 トン																																																																						
今後の方向性	・港湾施設の維持管理 施設の老朽化に伴い、維持管理に係る経費も増大する傾向にありますが、経費削減に努めつつ、入港船舶や港湾施設の利用促進を図るため、企業へ積極的にPRします。 ・港湾関連用地の売却について 実質収支の赤字額は近年減少傾向にあるものの、約11億円の赤字を抱えている状況です。今後も関係企業や港湾施設利用団体へのポートセールスを行い、積極的に用地の売却を進め、早期の赤字解消に努めます。																																																																								

目標	2 豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	3. 生活安全
----	-------------------	------	---------

事業名： 防災備蓄品整備事業 担当部署： 総務防災課 防災係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他 一般財源
H31	1,590	1,590		700		890
目的	対象		意 図			
	市民		災害時における避難者受入体制の強化を図ります。			
内取組	避難施設の防災備蓄品を整備・更新します。					
実績	<ul style="list-style-type: none"> 整備避難施設：市役所、小中学校、コミュニティセンター、住民センター、消防署南出張所、エコセンター 避難施設の主な備蓄品：バクタオール1,200枚、救急滅菌キット20セット、アルミブランケット1,500枚(新規) 避難施設の主な食糧品：非常食（アルファ化米）1,300食、アルファ化米使用水2ℓ 162本、乾パン360食、ビスケット120食、ようかん300食、飲料水500ml 120本(新規) 					
方今 向後 性の	引き続き、避難施設の防災備蓄品の整備・更新を計画的に進めます。					

事業名： 避難所環境整備事業 担当部署： 総務防災課 防災係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他 一般財源
H31	5,000	4,763			4,700	63
目的	対象		意 図			
	市民		災害時の市民の安全を守るため、避難施設の環境整備を図ります。			
内取組	避難施設に停電時用発電機を設置し、発電機用配線により停電時にも施設暖房・照明が利用できる環境を整備します。					
実績	整備避難施設：コミュニティセンター（潮見、南、呼人、北）、住民センター（向陽ヶ丘、駒場） 各避難施設1台ずつ（計6台）整備					
方今 向後 性の	平成31年度で整備を完了しました。 整備完了避難施設：コミュニティセンター（6箇所）、住民センター（2箇所）、消防団詰所（2箇所）					

事業名： J-ALERT多重化整備事業 担当部署： 総務防災課 防災係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他 一般財源
H31	5,762	5,762			4,000	1,762
目的	対象		意 図			
	市民		Jアラート（全国瞬時警報システム）による緊急情報等をコミュニティFMで発信する仕組みを整備し、情報伝達手段の充実を図ります。			
内取組	Jアラートの電文情報や、市からの緊急情報をFM放送に割り込ませる装置を整備します。					
実績	①市とFMあばしりへ緊急割込装置等を設置 ②試験放送の実施 市試験放送：毎月13日（平成31年度は2月13日、3月13日の2回） Jアラート（全国瞬時警報システム）と連動した試験放送：12月4日、2月19日					
方今 向後 性の	引き続き、緊急事態の発生時に市民への迅速な情報伝達に努めます。					

事業名： 緊急告知防災ラジオ整備事業

担当部署： 総務防災課 防災係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	73,535	73,535			73,500		35
目的	対象		意図				
	75歳以上の全世帯、70歳以上の希望者 (いずれも令和2年3月31日時点)		コミュニティFMからの緊急情報を受信する緊急告知防災ラジオを貸与し、緊急時の市民への情報伝達を瞬時にやり、迅速な避難行動を促します。				
内取組	①対象者への緊急告知防災ラジオを貸与します。 ②受信レベルの低い地域の受信設定を支援します。 ③毎月13日に定期試験放送を実施します。(平成31年度は2月13日、3月13日の2回)						
実績	貸与状況 ・75歳以上、町内会長、民生委員、要援護者：対象者4,491名のうち貸与者は1,979名 (貸与率44.1%) ・70歳～74歳：対象者1,728名のうち希望者(貸与者)は606名 (貸与率35.1%)						
方今向後性の	引き続き、緊急告知防災ラジオの貸与率向上に努めます。						

事業名： 河川整備事業

担当部署： 都市管理課 道路河川係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	167,039	167,012			166,400		612
目的	対象		意図				
	市民		大雨や融雪期の増水等による河川災害を未然に防止し、市民の安全を確保します。				
内取組	浸食・崩落等により線形が変化し、危険を及ぼすおそれのある河川の護岸改修、大雨や融雪期の増水等に備えるための河川改修等を行います。						
実績	・第二小沢川(護岸整備87m) ・ニタテヨコツナイ川(護岸整備40m) ・勇仁川(護岸整備33m) ・トモルベシユベ川(護岸整備90m) ・第二千草川(護岸整備112m) ・昭和川(護岸整備47m) ・チガサモト川(浚渫土量370㎡) ・トーブト川(浚渫延長500m) ・オジョップ川(調査設計) ・第二藻琴川(測量設計)						
方今向後性の	過去の河川の被災状況を分析し有効な対応策や手法を検討するとともに、必要な河川改修を行います。						

事業名： 非常用電源整備事業

担当部署： 都市管理課 道路河川係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	32,000	25,487			25,400		87
目的	対象		意図				
	市民		大雨や融雪期の増水等による河川災害を未然に防止し、市民の安全を確保します。				
内取組	河川増水時に迅速な対応が図れるよう、排水ポンプ用電源(電線)の引き込み整備を行います。						
実績	藻琴川水系：山里地区排水ポンプ用分電盤設置(3箇所)						
方今向後性の	排水ポンプの電源(電線)が未設置である箇所について、計画的に整備を行います。						

事業名： 防犯灯管理事業

担当部署： 市民活動推進課 市民活動推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	13,821	13,777					13,777
目的	対象		意 図				
	市民		夜間においても安全で安心な地域づくりを推進します。				
内取組	網走市町内会連合会と協働し、防犯灯の維持・管理を行います。						
実績	管理防犯灯数：2,534灯（市管理：1,837灯 町内会管理：697灯）						
方今向後性の	引き続き、網走市町内会連合会と協働し、防犯灯の点検と維持管理を行います。						

事業名： 消費生活相談事業

担当部署： 市民活動推進課 市民活動推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	5,023	4,975		2,277			2,698
目的	対象		意 図				
	市民		日常の消費生活において生じた被害の早期解決や未然防止を図り、安心して暮らせる社会づくりを推進します。				
内取組	商品やサービスについてのさまざまな疑問や苦情、悪質商法等の契約トラブル、多重債務、振り込め詐欺等に関する相談窓口の開設及び相談員の養成・育成を行います。						
実績	消費者相談室の開設（網走消費者協会へ委託） ・相談件数：161件 ・主な相談内容：架空請求相談、通信関係（電話勧誘、利用契約、解約手続き）、商品購入関係（インターネットでの商品・チケット購入、健康食品等） ・窓口受付時間：平日午前10時～午後4時（土日祝日を含む相談窓口案内：電話番号188） ・相談員：4名						
方今向後性の	特殊詐欺やネット犯罪等新たな手口の消費者被害にも対応できるよう、今後も相談員の知識と技能の向上に努め、相談対応の向上を図ります。						

事業名： 交通安全教室事業

担当部署： 市民活動推進課 市民活動推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	247	203					203
目的	対象		意 図				
	市民		交通安全教育の推進、交通安全意識の向上と啓発を図ります。				
内取組	各種交通安全教室（園児及び児童生徒の交通安全教室、高齢者交通安全教室等）を開催します。						
実績	①園児・児童生徒を対象とした交通安全教室：27回 （幼稚園・保育園：15回、小中学校：11回、養護学校：1回） ②高齢者を対象とした交通安全教室：32回 （老人クラブ：17回、高齢者ふれあいの家：13回、その他：2回）						
方今向後性の	引き続き、最新の交通事故の事例や、道路交通法等の関係法規の改正内容を踏まえ、適宜、内容を見直ししながら、継続して取り組みます。						

目標	2 豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	4. 環境
----	-------------------	------	-------

事業名： 花いっぱいのもちづくり推進事業 担当部署： 市民活動推進課 市民活動推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他
H31	3,314	3,281				3,281
目的	対 象		意 図			
	市民（町内会等）		地域住民が自主的に行う地域の環境美化活動の支援を通じ、地域におけるコミュニティ活動の活性化によるまちづくりを推進します。			
内取組	町内会等に花苗を配付するとともに、花の植栽・管理の市民向けセミナーを開催し、地域の環境美化活動を支援します。					
実績	①花苗の配付 参加団体：87団体 配付本数：3万9千本 ②元気なお花を育てようセミナーの開催 開催日：5月18日 参加者数：36名 会場：道立オホーツク公園					
方今向後性の	引き続き、地域住民による環境美化活動の促進と、地域コミュニティの維持・活性化のため、継続して取り組みます。					

事業名： 瀧沸湖エコツアーリズム講演会開催事業 担当部署： 生活環境課 環境対策係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他
H31	385	385				385
目的	対 象		意 図			
	市民及び瀧沸湖水鳥・湿地センター来館者		ラムサール条約登録湿地である瀧沸湖の環境保全と賢明な利用の両立を図ります。			
内取組	小清水町や関係団体と連携してエコツアーリズムを推進するとともに、環境保全と利用者ニーズを考慮したローカルルールの見直しを行うため、ボランティアなどを対象とした講演会を開催します。					
実績	瀧沸湖エコツアーリズム講演会の開催：6月9日 参加者数21名 ・「アウトドアを活かした地域活性」株式会社モンベル 常務取締役 広報本部長 竹山 史朗氏 ・「タンチョウ保護増殖事業の取組」環境省 釧路自然環境事務所 野生生物企画官 徳田 裕之氏 ・「タンチョウ保護のこれまでとこれから」公益財団法人 日本野鳥の会 鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ チーフレンジャー 原田 修氏					
方今向後性の	引き続き、観察会や講演会などの開催を通じ、エコツアーリズムの考え方を広く周知するとともに、ラムサール条約登録湿地で国の鳥獣保護区となっている瀧沸湖の自然環境の保全と賢明な利用に努めます。					

事業名： 一般ごみ収集運搬事業 担当部署： 生活環境課 清掃リサイクル係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	154,202	154,202				312	153,890
目的	対 象		意 図				
	市民		家庭ごみなどの収集運搬体制を維持し、良好な生活環境の保全を図ります。				
内取組	ごみステーションに排出された家庭ごみを収集運搬します。						
実績	・ごみステーション箇所数：1,537箇所 ・収集車台数：8台 ・収集回数：生ごみ・紙おむつ類 週2回、埋立ごみ・容器包装プラ 週1回 ・収集したごみの重量：生ごみ1,909 t、紙おむつ類955 t、容器包装プラ579 t、埋立ごみ1,509 t、粗大ごみ63 t						
方今向後性の	引き続き、ごみの分別方法や減量化について啓発しながら、良好な生活環境を維持するため適正な収集運搬に努めます。						

事業名： 破碎処理事業（2事業）

担当部署： 生活環境課 清掃リサイクル係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	157,701	157,701				36,997	120,704
目的	対象		意図				
	市民		排出される一般廃棄物を適正に処理し、最終処分場周辺の環境保全を図ります。				
内取組	収集された一般廃棄物を破碎処理により減容し、適切に最終処分場に埋め立てます。また、破碎・埋立に係る施設の維持管理を行います。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・破碎処理した廃棄物重量：3,979 t ・埋立処理した廃棄物重量：8,118 t 						
方今向後性の	引き続き、良好な生活環境を維持するため、適正な処理に努めます。						

事業名： リサイクル資源物収集事業（2事業）

担当部署： 生活環境課 清掃リサイクル係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	110,756	110,756				12,684	98,072
目的	対象		意図				
	市民		最終処分される廃棄物の減量・減容化を図ります。				
内取組	資源物ステーションに出された資源物を収集・運搬し、再資源化します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・資源物ステーション箇所数：1,054箇所 ・収集車台数：4台 ・収集回数：週1回 ・処理した資源物重量：2,057 t（びん類361 t、缶類124 t、紙類1,350 t、ペットボトル191 t、発泡スチロール31 t） 						
方今向後性の	一般廃棄物処理基本計画（平成22年度策定）に基づき、分別の見直しや必要な整備を行い、廃棄物の減量・減容及び資源の再利用を推進します。						

事業名： 生ごみ堆肥化センター管理運営事業

担当部署： 生活環境課 清掃リサイクル係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	39,774	39,774				8,949	30,825
目的	対象		意図				
	市民		最終処分される廃棄物の減量・減容化を図ります。				
内取組	収集された生ごみ・剪定枝を堆肥化処理し、再資源化します。						
実績	堆肥化処理した生ごみ重量：3,261 t						
方今向後性の	引き続き、良好な生活環境を維持するため適正な処理に努めます。						

事業名： し尿処理事業（3事業）

担当部署： 生活環境課 清掃リサイクル係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	
H31	47,405	47,405				20,441	26,964
目的	対象		意図				
	市民及び大空町民		し尿を衛生的に処理する体制を整備し、良好な生活環境の維持を図ります。				
内取 容組	市内のし尿汲み取りを行うとともに、市内及び大空町で収集したし尿や浄化槽汚泥をクリーンセンターで浄化処理し、公共下水道に投入します。						
実績	①し尿汲み取り（業務委託）：延べ収集件数1,149件 収集量922k1 ②し尿・浄化槽汚泥の処理：し尿処理量1,453k1 浄化槽汚泥処理量2,724k1						
方今 向後 性の	引き続き、清潔で快適な生活環境の維持に努めます。						

事業名： 地球温暖化対策推進事業

担当部署： 生活環境課 環境対策係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	
H31	139	139					139
目的	対象		意図				
	市民及び事業所		温室効果ガスの削減、省エネ、省資源化などの取り組みを通じて、地球温暖化対策の推進を図ります。				
内取 容組	市民や事業者が実践できる取り組みの普及に向けた啓発を行うとともに、「第3期網走市役所地球温暖化対策実行計画」に基づき、市役所自らが率先して温室効果ガスの削減に取り組みます。						
実績	①第3期網走市役所地球温暖化対策実行計画に基づく取り組み（計画期間：平成29年度～令和3年度） ②エコドライブ啓発用チラシの配付（網走自動車学校）：配付部数100部 ③環境学習冊子（マンガ）の配布 （みなと観光交流センター、湧沸湖水鳥・湿地センター、オホーツク流氷館、JR網走駅）：配布部数700部 ④エコドライブ測定器の貸し出し：貸し出し回数0回 ⑤「COOL CHOICE」賛同者の募集：賛同者数154名 ⑥「網走市エコドライブ宣言」賛同者の募集：賛同者数113名						
方今 向後 性の	温室効果ガスの削減に向けた市民一人ひとりの取り組みが全体的な取り組みとなるよう市民意識の向上を図るとともに、「第3期網走市役所地球温暖化対策実行計画」に基づき、継続して地球温暖化対策に取り組みます。						

目標	2 豊かな自然と共生する安心なまち	取組分野	5. 生活基盤
----	-------------------	------	---------

事業名： 市営住宅長寿命化修繕事業 担当部署： 建築課 建築係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他
H31	29,000	24,420	9,481		11,500	3,439
目的	対象		意図			
	市営住宅入居者		老朽化した市営住宅について、必要な修繕を行うことにより良好な居住環境の維持を図ります。			
内容組	公営住宅等長寿命化計画に基づき、市営住宅の修繕を行います。					
実績	外壁・屋根改修工事：橋北1団地 1棟					
方今向後性の	公営住宅等長寿命化計画に基づき、引き続き計画的な修繕を進めます。					

事業名： 公共施設長寿命化点検事業 担当部署： 建築課 建築係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他
H31	15,200	14,148				14,148
目的	対象		意図			
	市民		特殊建築物に該当する施設について、定期的な調査・点検を行い、良好な利用環境の維持に努めます。			
内容組	建築基準法第12条の規定に基づく特殊建築物に該当する施設について、定期調査及び建築設備定期検査を行います。					
実績	①定期調査：9施設 (小学校 5校、中学校 3校、総合体育館) ②定期検査施設：56施設 (小学校 5校、中学校 3校、総合体育館、市民会館、オホーツク・文化交流センター、総合福祉センター、B&Bあばしり、オホーツクドーム、市民健康プール、市営住宅 41棟)					
方今向後性の	調査・検査結果に基づき、適正な維持管理に努めます。					

事業名： 住環境改善補助金 担当部署： 建築課 建築係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他
H31	18,820	18,820				18,820
目的	対象		意図			
	自己居住用住宅を所有する市民、建築事業者		空き家の有効活用を促進するとともに、居住環境の向上と市内建築業の振興を図ります。			
内容組	市内在住の方が所有する自己用住宅を長寿命化、省エネルギー化やバリアフリー化などの改修を行う場合、改修に係る工事費の一部を助成します。(対象工事費の10%以内 限度額：一般世帯10万円、子育て世帯20万円、太陽光発電及びペレットストーブの導入5万円)					
実績	申請件数：220件 一般世帯185件 子育て世帯35件 太陽光発電0件 ペレットストーブ0件					
方今向後性の	引き続き、既存住宅ストックの有効活用を促進し、住環境の向上と市内建築業の振興を図ります。					

事業名： 空き家等解体事業補助金

担当部署： 建築課 建築係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	3,400	2,600	600				2,000
目的	対象		意図				
	空き家等の所有者及び市民		老朽化した空き家等の解体を促進し、良好な住環境の維持を図ります。				
内取 容組	管理不全の空き家や、現行の耐震基準以前（昭和56年5月31日以前）に建築された空き家等を解体する場合、除却に係る費用の一部を補助します。（補助率：1/2以内 上限額：旧耐震基準300千円、特定空き家等500千円）						
実績	補助件数：8件（現行耐震基準以前に建築された住宅：7件 特定空き家等：1件） 補助金額：2,600千円						
方今 向後 性の	解体補助制度の周知により老朽化した空き家等の解体を促進し、良好な周辺住環境の維持を図ります。						

事業名： 駒場公園施設改修事業

担当部署： 都市整備課 計画係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	10,777	10,777	5,387		4,800		590
目的	対象		意図				
	市民		公園は市民の憩いの場や災害時の避難場所として役割を担うことから、常に快適かつ安全安心に利用できるよう適正な維持管理に努めます。				
内取 容組	網走市公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化した公園施設を更新します。						
実績	既設木製転落防止柵等を鋼製柵に更新：438m						
方今 向後 性の	点検結果に基づき、緊急度に応じて計画的に改修します。						

事業名： スポーツ・トレーニングフィールド公園施設改修事業 担当部署： 都市整備課 計画係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	99,999	28,999	14,495		13,000		1,504
目的	対象		意図				
	市民		公園は市民の憩いの場や災害時の避難場所として役割を担うことから、常に快適かつ安全安心に利用できるよう適正な維持管理に努めます。				
内取 容組	網走市公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化した公園施設を更新します。						
実績	複合遊具更新：1基						
方今 向後 性の	点検結果に基づき、緊急度に応じて計画的に改修します。						

能取漁港整備特別会計

目的	能取漁港の背後地に造成した能取工業団地の施設管理及び土地の売却を行います。																																								
主な取組内容	<p>①能取工業団地の維持管理を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公害防止施設の管理 ・団地内街路灯等の管理 <p>②能取工業団地の土地の売却を行います。</p>																																								
主な実績	<p>①能取工業団地の維持管理</p> <p>【収入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公害防止施設使用料 15,848 千円 ・雑入 186 千円 <p>【支出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・汚水処理施設維持管理 13,674 千円 <p>②能取工業団地の土地の売却</p> <p>【近年の販売実績】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">・日本天然素材株式会社</td> <td style="width: 15%;">3,359 m²</td> <td style="width: 15%;">(平成20年度</td> <td style="width: 10%;">10,752千円)</td> </tr> <tr> <td>・網走合同定置</td> <td>2,000 m²</td> <td>(平成20年度</td> <td>6,221千円)</td> </tr> <tr> <td>・日本ホワイトファーム株式会社</td> <td>300 m²</td> <td>(平成22年度</td> <td>1,080千円)</td> </tr> <tr> <td>・市有財産整備特別会計</td> <td>52,962 m²</td> <td>(平成23年度</td> <td>235,000千円)</td> </tr> <tr> <td>・市有財産整備特別会計</td> <td>25,000 m²</td> <td>(平成27年度</td> <td>97,500千円)</td> </tr> <tr> <td>・株式会社ノースエナジー</td> <td>6,290 m²</td> <td>(平成28年度</td> <td>19,526千円)</td> </tr> <tr> <td>・日本ホワイトファーム株式会社</td> <td>8,400 m²</td> <td>(平成28年度</td> <td>23,814千円)</td> </tr> <tr> <td>・株式会社WIND-SMILE</td> <td>60,443 m²</td> <td>(平成29年度</td> <td>163,456千円)</td> </tr> <tr> <td>・有限会社北海エクスプレス</td> <td>3,250 m²</td> <td>(平成31年度</td> <td>10,413千円)</td> </tr> <tr> <td>・合同会社網走バイオマス第3発電所</td> <td>10,865 m²</td> <td>(平成31年度</td> <td>29,281千円)</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・売却可能総面積 496,087 m² うち、売却済面積 435,204 m² うち、未売却面積 60,883 m² <p>③特別会計経営に係る収支状況</p> <p>実質収支 H31 ▲ 193,922 千円 H30 ▲ 245,133 千円</p>	・日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(平成20年度	10,752千円)	・網走合同定置	2,000 m ²	(平成20年度	6,221千円)	・日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(平成22年度	1,080千円)	・市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(平成23年度	235,000千円)	・市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(平成27年度	97,500千円)	・株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(平成28年度	19,526千円)	・日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(平成28年度	23,814千円)	・株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(平成29年度	163,456千円)	・有限会社北海エクスプレス	3,250 m ²	(平成31年度	10,413千円)	・合同会社網走バイオマス第3発電所	10,865 m ²	(平成31年度	29,281千円)
・日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(平成20年度	10,752千円)																																						
・網走合同定置	2,000 m ²	(平成20年度	6,221千円)																																						
・日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(平成22年度	1,080千円)																																						
・市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(平成23年度	235,000千円)																																						
・市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(平成27年度	97,500千円)																																						
・株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(平成28年度	19,526千円)																																						
・日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(平成28年度	23,814千円)																																						
・株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(平成29年度	163,456千円)																																						
・有限会社北海エクスプレス	3,250 m ²	(平成31年度	10,413千円)																																						
・合同会社網走バイオマス第3発電所	10,865 m ²	(平成31年度	29,281千円)																																						
今後の方向性	庁内関係部署及び経済団体等と情報交換を行い、効果的な企業立地(誘致)を推進します。																																								

個別排水処理施設整備特別会計

目的	公共下水道及び特定環境保全公共下水道の整備区域外の住宅を対象に合併処理浄化槽を整備し、地域住民の生活環境の改善を図るとともに、当該地域から排出される生活排水による水質汚濁を防止し、環境及び水質保全を図ります。															
主な取組内容	合併浄化槽の整備															
主な実績	①合併浄化槽設置 6 基 12,023 千円 ②合併浄化槽管理委託 21,032 千円 ③平成24～令和7年度までの事業計画及び進捗状況(第2次計画)															
	(単位:基)															
		計画数	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6	R7
	5人槽	37	5	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	2	2	3
	6人槽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7人槽	65	0	5	5	5	5	5	4	4	5	4	4	5	5	5
8人槽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
10人槽	108	4	8	8	8	8	8	8	8	7	8	8	8	8	7	
14人槽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
年度別計画数	210	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	
年度別実績数		9	10	8	4	6	8	2	6	—	—	—	—	—	—	
累計実績数		9	19	27	31	37	45	47	53	—	—	—	—	—	—	
計画達成率		4%	9%	13%	15%	18%	21%	22%	25%	—	—	—	—	—	—	
【参考】平成12～23年度までの事業実績及び計画達成率(第1次計画) (単位:基)																
	計画数	H12～23実績														
5人槽	258	81														
6人槽	48	12														
7人槽	36	132														
8人槽	12	40														
10人槽	6	40														
14人槽	0	1														
合計	360	306														
計画達成率		85%														
今後の方向性	平成23年度に策定した「生活排水処理基本計画」に基づき、PR活動の推進に努め、設置基数の普及拡大を図ります。令和2年4月1日より地方公営企業法を適用した公営企業会計に移行し、網走市下水道事業会計として運営します。															

簡易水道特別会計

目的	簡易水道給水区域の住民に、安全かつ清浄な水を安定的に供給するため、施設の適切な維持及び管理運営を行い、公衆衛生の向上と衛生的な生活環境の維持・改善を目指します。
主な取組内容	<p>【管理運営】</p> <p>①水質の管理：水道法に基づく水質検査計画の策定、計画に基づく検査の実施及び残留塩素濃度の管理を行います。</p> <p>②施設の管理：機器・計器類の維持管理や施設のパトロールを行います。</p> <p>③管路の管理：漏水への対応や管路のパトロールを行います。</p> <p>④料金の徴収：収納率の向上に向け督促・催告・納入相談を実施します。</p> <p>⑤工事の管理：給水装置の新設、改造及び撤去に関する工事の受付ならびにメーター更新を行います。</p> <p>【飲料水対策事業（一般会計からの受託事業）】</p> <p>浄水器設置助成：飲料水の水質基準を満たさない井戸の利用者が行う浄水器の設置に対して助成しま</p>
主な実績	<p>(1)給水概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・能取地区 給水戸数 64戸 (R2.3) 有収水量 14,029m³/年 ・中央網走地区 給水戸数136戸 (R2.3) 有収水量 24,783m³/年 <p>(2)管理実績</p> <p>①水質の管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水質検査計画の策定 …水質検査計画を策定（毎年3月に策定） ・浄水一般検査（11項目） …毎月実施（飲料水基準に適合） ・原水一般検査（11項目） …年3回実施（飲料水基準に適合） ・浄水全項目検査（51項目） …年1回実施（飲料水基準に適合） ・原水全項目検査（40項目） …年1回実施（飲料水基準に適合） ・その他項目 …年3回実施（飲料水基準に適合） ・残留塩素濃度の管理 …監視システムによる監視（毎日） 必要に応じてタンクに薬液を加注（毎月1～2回） <p>②施設の管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に施設をパトロール（毎月1～2回） ・機器・計器類の点検・更新を計画に基づき実施 <p>③管路の管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管路のパトロール（毎月1～2回） ・監視システムによる配水池の水位・流量等の監視（毎日） <p>④料金の徴収</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H31収納率 現年分99.70% 滞納繰越分10.52% ・督促状 38件、催告書 5件、給水停止 0件 <p>⑤工事の管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給水装置工事 新規 1件、改造 1件、撤去 4件 ・メーター更新工事 37件 <p>(3)飲料水対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浄水器の設置助成 家庭用浄水器 7件
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・安全かつ清浄な水を供給できるよう水質・残留塩素濃度の適切な管理に努めます。 ・施設、管路の事故を未然に防ぐよう監視し、機器・計器類の点検・更新を計画的に実施します。また、万が一事故が発生した場合は、「水道施設事故対策要綱」に基づき迅速に対応します。 ・料金の徴収については、督促・催告・収納相談など適切な対応に努めます。 ・飲料水の水質基準を満たしていない井戸の利用者が行う浄水器の設置に対して、引き続き助成します。 ・令和2年4月1日より地方公営企業法を適用した公営企業会計に移行し、網走市簡易水道事業会計として運営します。

公共下水道特別会計

目的	市民の生活環境の改善、公衆衛生の向上及び公共水域の保全を図ります。																																					
主な取組内容	<p>①公共下水道の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浸水防除及び生活環境改善のため、汚水及び雨水管渠の整備を計画的に行います。 ・施設の処理能力維持のため、老朽化した設備の補修・更新を行います。 <p>②特定環境保全公共下水道の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道の整備区域外である卯原内、二ツ岩、呼人、藻琴及び北浜地区の特定環境保全公共下水道を整備し、湖沼及びオホーツク海の環境や水質の保全を図ります。 <p>③地方公営企業法適用の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下水道事業の会計制度について、地方公営企業法の適用を進め、経営基盤の強化を図ります。 																																					
主な実績	<p>①公共下水道の整備 計 259,115 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会資本整備総合交付金事業 <ul style="list-style-type: none"> スラッジセンター消化タンク設備更新工事等（処理場） 86,231 千円 左岸中継ポンプ場自家発電設備更新工事等（ポンプ場） 81,770 千円 浄化センター汚水ポンプ設備外改築実施設計等（処理場） 39,035 千円 つくしヶ丘駒場幹線管渠改築工事等（管渠） 36,536 千円 ・単独事業 <ul style="list-style-type: none"> 枝線管渠布設工事等（管渠） 15,543 千円 <p>②特定環境保全公共下水道の整備 計 71,730 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会資本整備総合交付金事業 <ul style="list-style-type: none"> 卯原内幹線測量調査・実施設計（管渠） 25,266 千円 呼人幹線外測量調査（管渠） 21,803 千円 ・単独事業 <ul style="list-style-type: none"> 卯原内幹線管渠布設工事（管渠） 15,171 千円 枝線管渠布設工事（管渠） 9,490 千円 <p>③地方公営企業法の適用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地方公営企業法適用推進事業 <ul style="list-style-type: none"> 地方公営企業法適用業務委託 5,800 千円 <p>④事業計画及び実績、普及状況</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>事業計画 (平成30年度改定)</th> <th>平成31年度末</th> <th>進捗状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>処理区域</td> <td style="text-align: center;">1,650 ha</td> <td style="text-align: center;">1,216 ha</td> <td style="text-align: center;">73.7%</td> </tr> <tr> <td>処理区域内人口</td> <td style="text-align: center;">36,600 人</td> <td style="text-align: center;">32,165 人</td> <td style="text-align: center;">87.9%</td> </tr> <tr> <td>管渠（汚水）</td> <td style="text-align: center;">275,507 m</td> <td style="text-align: center;">293,541 m</td> <td style="text-align: center;">106.5%</td> </tr> <tr> <td>管渠（雨水）</td> <td style="text-align: center;">243,268 m</td> <td style="text-align: center;">23,820 m</td> <td style="text-align: center;">9.8%</td> </tr> <tr> <td>総事業費</td> <td style="text-align: center;">43,475,000 千円</td> <td style="text-align: center;">45,039,819 千円</td> <td style="text-align: center;">103.6%</td> </tr> <tr> <td>普及状況</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">総人口に占める普及状況</td> <td style="text-align: center;">93.8%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">水洗化率</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">処理区域内人口に占める水洗化率</td> <td style="text-align: center;">98.8%</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">処理区域内戸数に占める水洗化率</td> <td style="text-align: center;">98.8%</td> </tr> </tbody> </table>				事業計画 (平成30年度改定)	平成31年度末	進捗状況	処理区域	1,650 ha	1,216 ha	73.7%	処理区域内人口	36,600 人	32,165 人	87.9%	管渠（汚水）	275,507 m	293,541 m	106.5%	管渠（雨水）	243,268 m	23,820 m	9.8%	総事業費	43,475,000 千円	45,039,819 千円	103.6%	普及状況	総人口に占める普及状況		93.8%	水洗化率	処理区域内人口に占める水洗化率		98.8%	処理区域内戸数に占める水洗化率		98.8%
	事業計画 (平成30年度改定)	平成31年度末	進捗状況																																			
処理区域	1,650 ha	1,216 ha	73.7%																																			
処理区域内人口	36,600 人	32,165 人	87.9%																																			
管渠（汚水）	275,507 m	293,541 m	106.5%																																			
管渠（雨水）	243,268 m	23,820 m	9.8%																																			
総事業費	43,475,000 千円	45,039,819 千円	103.6%																																			
普及状況	総人口に占める普及状況		93.8%																																			
水洗化率	処理区域内人口に占める水洗化率		98.8%																																			
	処理区域内戸数に占める水洗化率		98.8%																																			
今後の方向性	<p>下水道整備は概ね新規投資を完了し、平成20年度以降は黒字経営となっています。</p> <p>冠水対策として、つくしヶ丘・駒場地区の排水管整備を平成26～令和3年度の8カ年計画で実施しています。</p> <p>今後は管路及び施設の維持補修ならびに計装機器類の更新等を重点に行い、管路の老朽化による布設替は点検・調査の結果により、計画的に行う予定です。</p> <p>令和2年4月1日より地方公営企業法を適用した公営企業会計に移行し、網走市下水道事業会計として運営します。</p>																																					

目標	3	ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	1. 農林業
----	---	-------------------	------	--------

事業名： 農業次世代人材投資事業 担当部署： 農林課 農業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他
H31	8,250	6,000		6,000		0
目的	対象		意図			
	新規青年就農者		新たな農業の担い手を確保するため、就農意欲の喚起と就農後の定着を図ります。			
内取組	新規就農者に対して、年間1,500千円（夫婦の場合は2,250千円）の給付金を最長5年間支給します。					
実績	<ul style="list-style-type: none"> 給付対象者：4名 給付額：6,000千円 					
方今向後性の	新たな農業の担い手の確保に取り組み、地域農業の持続的な発展を図ります。					

事業名： ジャガイモシロシストセンチュウ緊急防除事業 担当部署： 農林課 農業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他
H31	125,582	55,996		55,972		24
目的	対象		意図			
	農業者		日本で初めて確認されたジャガイモシロシストセンチュウが早期に検出限界以下となるよう対策を講ずるとともにまん延防止対策を行い、良品質な畑作物の安定生産の推進を図ります。			
内取組	①ジャガイモシロシストセンチュウが確認された圃場を所有する農業者に防除協力金を支払います。 ②ジャガイモシロシストセンチュウまん延防止対策に係る周知・注意喚起を行います。					
実績	防除協力金 54,104千円					
方今向後性の	引き続き、ジャガイモシロシストセンチュウが早期に検出限界以下となるよう対策を講ずるとともに、まん延防止対策を実施します。					

事業名： スマート農業推進事業 担当部署： 農林課 農業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他
H31	500	500				500
目的	対象		意図			
	農業者 (オホーツク網走農業協同組合)		農業技術における省力化・軽労化を目指し、ICT（情報通信技術）などの先端技術を活用したスマート農業の推進を図ります。			
内取組	オホーツク網走農業協同組合が策定するスマート農業推進事業計画の実現に向けたハード整備や、農業者の知識と技術習得のための研修に係る費用の一部を助成します。					
実績	整備場所：オホーツク網走農業協同組合本所 整備内容：GPS基地局PCサーバーの増強（登録容量を100台から200台まで増加）					
方今向後性の	ドローンなどUAV（無人航空機）の講習会などに対する助成を行い、農業者のスキルアップを図り、スマート農業の実現に向けて取り組みます。					

事業名： もち麦栽培促進事業

担当部署： 農林課 農業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	
H31	1,000	905					905
目的	対象		意図				
	農業者		輪作体系の一つに見込まれる、機能性に優れたもち麦の栽培を促進し、当地域での産地化を図ります。				
内取 容組	もち麦の栽培を行った市内の農業者に対し費用の一部を助成します。 (補助単価：栽培面積10a当たり1万円以内。ただし、1農業者あたり上限20万円)						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・補助対象：18件 ・補助額：905千円 ・作付面積：1,518a 						
方今 向後 性の	一般栽培技術の確立と安定した品質・収量の確保により、網走産もち麦のブランド化を図ります。						

事業名： あばしり和牛産地基盤づくり推進事業補助金

担当部署： 農林課 農業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	
H31	1,000	1,000					1,000
目的	対象		意図				
	和牛生産者 (オホーツクあばしり和牛生産改良組合)		高齢繁殖雌牛の更新などにより地域の繁殖基礎牛の能力向上を図り、和牛の産地ブランド化を推進します。				
内取 容組	高齢繁殖雌牛の更新にかかる費用の一部を補助します。(対象経費の1/3以内)						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・補助対象者：オホーツクあばしり和牛生産改良組合 ・高齢繁殖雌牛更新頭数：28頭(自家保留20頭、導入8頭) 						
方今 向後 性の	オホーツクあばしり和牛の生産基盤を強化するため、高齢繁殖雌牛から優良な繁殖雌牛への更新に対する支援を通じて、産地ブランド化を推進します。						

事業名： 農村飲料水ボーリング費用補助金

担当部署： 農林課 農業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	
H31	800	800					800
目的	対象		意図				
	農業者		水道未普及地区における営農環境の向上と経営の安定化を図ります。				
内取 容組	農業者が飲料水及び営農用水の確保のため、試錐機(しすいき)により掘削を行う経費の一部を補助します。 (対象経費の1/3以内かつ上限40万円)						
実績	試錐機による掘削：2件						
方今 向後 性の	水道などが未普及である農村地域において安心して生活できる環境を保つため、安定的な飲料水及び営農用水の確保対策を支援します。						

事業名： 農業農村多面的機能発揮促進事業

担当部署： 農林課 耕地林務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	
H31	153,706	153,637		114,322			39,315
目的	対象		意図				
	市民(郊外地区)		道路や水路などの維持管理のため、地域区会による組織を結成し、地域の良好な環境を保全します。				
内取組	市内4つの地域協議会が行う道路や水路等の維持管理に係る活動経費に対し助成します。 (交付金負担割合：国1/2、道1/4、市1/4)						
実績	補助額：151,095千円(市負担割合1/4：37,774千円) (西部地区50,737千円、市地区12,610千円、東部地区35,070千円、南部地区52,678千円) 補助単価：畑1,360円/10a(うち、市負担1,360円/10a×1/4=340円) 事務費：2,542千円						
方今向後性の	農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮を図るため、道路や農業用水等の適切な管理を行うことにより、将来に引き継がれる農村環境の形成や担い手農家への農地集積の推進を図ります。						

事業名： 道営担い手支援畑総事業分担金(6事業)

担当部署： 農林課 耕地林務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	
H31	282,613	238,231		105,699	26,400	94,657	11,475
目的	対象		意図				
	農業者		農地の基盤整備を通じて、農業生産性の向上や生産経費の低減を図り、安定した農業経営の確立を図ります。				
内取組	土地改良法に基づく道営土地改良事業として、農地の区画整理、暗渠排水整備や土層改良などの基盤整備を行った受益農業者の負担(20%)を軽減するため、その一部を助成します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・網走中部北地区：事業費239,444千円(地元負担額 47,889千円)(暗渠排水41.1ha・区画整理12.9ha・客土31.3ha) ・網走藻琴地区：事業費291,583千円(地元負担額 58,316千円)(暗渠排水18.1ha・区画整理43.8ha・客土 4.6ha) ・網走西部川向地区：事業費324,796千円(地元負担額 64,959千円)(暗渠排水38.0ha・区画整理86.1ha・客土11.8ha) ・平和地区：事業費165,659千円(地元負担額 33,132千円)(暗渠排水12.1ha・区画整理33.8ha・客土17.0ha) ・南部東第2地区：事業費156,651千円(地元負担額 33,842千円)(暗渠排水 5.6ha・区画整理50.1ha) ・南部西第2地区：事業費 186千円(地元負担額 93千円)(事業実施設計) 						
方今向後性の	農業経営の安定化を図るため、北海道の補助事業を活用しながら継続して支援します。						

事業名： ヒグマ生息実態調査事業

担当部署： 農林課 耕地林務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	
H31	611	611	0	0	0	0	611
目的	対象		意図				
	市民		市街地付近におけるヒグマの出没が増加傾向にあるため、人的被害の未然防止に努めます。				
内取組	野生動物の専門家である公益財団法人知床財団に対し、ヒグマのリスクへの効果的な対応の調査・コンサルタント業務を委託します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ①定点カメラ設置等の生息状況調査を実施 ②市民向けヒグマ講座「意外と知らないヒグマの世界」の開催(参加人数：子供の部17人、一般の部23人) ※市社会教育課共催(あばしり学) ③ヒグマ駆除従事者説明会における講演(参加人数：北海道猟友会網走支部46人) 						
方今向後性の	ヒグマの市街地への侵入ルートを特定するため、継続して調査を実施します。						

事業名： 森林整備補助金

担当部署： 農林課 耕地林務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	20,156	20,010		7,355		4,388	8,267
目的	対象		意図				
	森林所有者（網走地区森林組合）		民有林の資源造成及び森林が有する公益的な機能の充実を図ります。				
内取 容組	網走市森林整備計画に基づき、網走地区森林組合が行う計画的な森林整備事業を支援します。						
実績	①造林：補助対象者 延べ85名、補助金額 15,642千円、面積 延べ184.20ha ②下草刈：補助対象者 延べ62名、補助金額 2,118千円、面積 176.46ha ③枝打ち：補助対象者 延べ14名、補助金額 229千円、面積 45.73ha ④除間伐：補助対象者 延べ29名、補助金額 1,366千円、面積 111.22ha ⑤その他（民有林総合整備促進事業補助金） 補助金 656千円						
方今 向後 性の	森林の多面的な機能を発揮させるために、民有林の整備を継続して実施します。						

事業名： 市有林整備事業

担当部署： 農林課 耕地林務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	12,760	10,978		2,227		5,198	3,553
目的	対象		意図				
	市民		植林から保育に至る一貫した造林事業を実施することで、森林が有する水源涵養、国土・環境保全や木材生産等の多様な機能の強化と地球温暖化防止対策を推進します。				
内取 容組	市有林における植栽、保育（下刈、間伐）を計画的に実施するとともに、伐期を迎えた市有林については伐採を実施し、売却を進めます。						
実績	①委託料 人工造林：2.49ha、2,277千円 下刈：11.23ha、1,703千円 主伐：6.24ha、4,818千円 搬出路整備：194千円 ②市有林作業路賃借料 75千円 ③市有林法面除去工事 1,912千円						
方今 向後 性の	計画的かつ継続的な市有林の造林事業を実施します。						

事業名： 森林管理意向調査事業

担当部署： 農林課 耕地林務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	600	324					324
目的	対象		意図				
	市内にある森林経営計画未策定森林を所有する者		民有林の資源造成及び森林が有する公益的な機能の充実を図ります。				
内取 容組	森林所有者に対して森林の経営管理に関する意向調査を委託し、所有者の意向を取りまとめ、今後の森林経営管理の方針に役立てます。						
実績	委託料：324千円 調査対象者：149人 回答者数：70人						
方今 向後 性の	森林組合の協力を得ながら経営計画策定を促すよう、森林所有者へ働きかけを行い、つながりのある森林施業の推進を図ります。						

事業名： 稲富林道橋梁点検事業

担当部署： 農林課 耕地林務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他
H31	1,265	1,265		617		648
目的	対象		意図			
	林業者及び市民		林道が安全に利用できるよう、適切な橋梁の維持管理に努めます。			
内取 容組	網走市林道施設長寿命化計画（管理行動計画）に基づき、対象施設の点検を行い、点検結果に基づき網走市林道施設長寿命化計画（個別施設計画）を策定します。					
実績	点検結果に基づき、令和2年3月に網走市林道施設長寿命化計画（個別施設計画）を策定しました。 林道橋梁点検：1箇所（稲富林道 中富橋）					
方今 向後 性の	今後も網走市林道施設長寿命化計画に基づき対象施設の適正な維持管理を図ります。					

事業名： 稲富林道法面復旧事業

担当部署： 農林課 耕地林務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他
H31	9,977	1,804			1,800	4
目的	対象		意図			
	林業者及び市民		林道が安全に利用できるよう、適切な維持管理に努めます。			
内取 容組	稲富林道内で発生した法面崩壊箇所を復旧します。					
実績	用地測量業務					
方今 向後 性の	用地測量結果に基づき、令和2年度に用地買収及び法面復旧工事を行います。					

事業名： 北海道HACCP導入支援事業

担当部署： 水産漁港課 漁政係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他
H31	1,500	464				464
目的	対象		意図			
	食品製造事業者		北海道HACCP認証等の取得に向けた取り組みを支援することにより、食品製造事業者の衛生管理体制の向上、対外競争力の強化及び販路拡大を図ります。			
内取 容組	北海道HACCP認証等の取得のために必要な事業費を助成します。 ・補助率：2分の1以内（上限150万円） ・補助対象経費：北海道HACCP認証等取得のために必要な経費（消耗品費、修繕料、工事請負費、備品購入費等）					
実績	・補助件数：水産加工事業者2件 ・補助金額：464千円					
方今 向後 性の	令和3年6月にすべての食品等事業者に課されるHACCPに沿った衛生管理の実施義務に向け、令和2年度まで支援を継続します。					

目標	3	ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	2. 水産業
----	---	-------------------	------	--------

事業名： さけ・オホーツクサーモン資源安定化事業補助金 担当部署： 水産漁港課 漁業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	950	950					950
目的	対 象		意 図				
	沿岸漁業者（網走漁業協同組合）		さけ、オホーツクサーモンの資源を安定化させ、水産業の振興を図ります。				
内取 容組	沿岸域でのさけ・オホーツクサーモン稚魚の分布・成長・食性等を調査し、稚魚期の初期生活史を解明し資源の安定増大を図ります。						
実績	放流時期の沿岸環境及び稚魚の分布、稚魚の好適水温や好適餌料に関するデータの蓄積が図られました。						
方今 向後 性の	さけ・オホーツクサーモン稚魚の適期放流が行われることにより資源の増加安定が見込まれます。						

事業名： 能取湖水質・資源調査事業補助金 担当部署： 水産漁港課 漁業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	2,500	2,500					2,500
目的	対 象		意 図				
	能取湖漁業者（西網走漁業協同組合）		能取湖の湖内環境及び漁業資源に関する調査を行い、漁業の安定化を目指します。				
内取 容組	近年の環境変化や貧酸素水の発生等により能取湖の資源動向が不安定となっているため、漁業資源及び水質・底質などの調査を実施し、能取湖漁業の安定化を目指します。						
実績	ホタテガイやホッカイエビ、アサリなどの資源に関する調査や貧酸素水塊に関するモニタリング調査を実施し、資源管理に資することにより漁業の安定化が図られました。						
方今 向後 性の	引き続き漁業資源の安定化のために必要とされるデータと知見の集積を図ります。						

事業名： ホッカイエビ資源増大試験研究事業 担当部署： 水産漁港課 漁業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	570	568					568
目的	対 象		意 図				
	能取湖漁業者（西網走漁業協同組合）		資源変動が不安定であり資源が枯渇しているホッカイエビの資源増大を図ります。				
内取 容組	東京農業大学と連携し、ホッカイエビの種苗生産や種苗放流による資源増大対策に向けた研究を行います。						
実績	室内飼育試験では親の遺伝的な質が成長及び生残に強く影響していることが示唆され、人為的な成長促進を行うことで性成熟を1年短縮させることに成功しました。						
方今 向後 性の	得られた結果をホッカイエビの資源増大や資源管理に生かし、漁業経営の安定化を図ります。						

事業名： 濤沸湖シジミ漁業再生事業補助金

担当部署： 水産漁港課 漁業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	648	648					648
目的	対象		意図				
	濤沸湖漁業者（網走漁業協同組合）		濤沸湖におけるシジミ漁業の再生を目指します。				
内取 容組	網走川から濤沸湖にシジミを移植し、濤沸湖のシジミ資源の再生を図ります。						
実績	平均殻長約27mm～29mm、平均重量7g～8gの個体が、移植2年で平均殻長33mm～34mm、平均重量11g～12gまで成長することが確認されました。生残率は9割です。						
方今 向後 性の	濤沸湖のシジミは他地区の物と比較して大きさや歩留まりにおいて高品質であることが確認されていることから、自立的な漁業を運営を目指します。						

事業名： 網走湖ヤマトシジミ資源安定化対策事業

担当部署： 水産漁港課 漁業振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	500	500					500
目的	対象		意図				
	網走湖漁業者（西網走漁業協同組合）		網走湖におけるシジミ資源の再生を目指します。				
内取 容組	湖内環境の変動により近年、ヤマトシジミの再生産が見られていないため、資源が激減している網走湖のシジミ資源安定化を図ります。						
実績	網走湖ヤマトシジミ資源対策検討会の議論をもとに、東京農業大学や網走水産試験場などとシジミ再生産のための試験や調査を実施しました。						
方今 向後 性の	シジミの成熟・産卵メカニズムに関する知見の集積や、低塩分・低水温が資源添加に与える影響を解明し、シジミ資源の安定化を図ります。						

事業名： おさかな普及事業

担当部署： 水産漁港課 漁政係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	899	896					896
目的	対象		意図				
	漁業者、水産加工事業者、水産物小売店		地場水産物の認知度向上及び消費拡大を図ります。				
内取 容組	地場水産物PR資材を作成し広く配布するとともに、漁業者や水産加工事業者の団体等が行う地場水産物の消費拡大等に向けた取り組みを支援します。						
実績	①地場水産物PR資材（おさかなパンフレット）改訂増刷：6,000部 ②水産業パワーアップ事業補助金 補助件数：2件 補助金額：200千円（西網走漁業協同組合100千円、網走漁業協同組合女性部100千円）						
方今 向後 性の	地場水産物PR資材の改良や効果的な配布先の検討を図るとともに、引き続き、漁業者の団体等が行う地場水産物の消費拡大等の取り組みを支援します。						

事業名： 北海道HACCP導入支援事業

担当部署： 水産漁港課 漁政係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	1,500	464					464
目的	対象		意図				
	食品製造事業者		北海道HACCP認証等の取得に向けた取り組みを支援することにより、食品製造事業者の衛生管理体制の向上、対外競争力の強化及び販路拡大を図ります。				
内取組	北海道HACCP認証等の取得のために必要な事業費を助成します。 ・補助率：2分の1以内（上限150万円） ・補助対象経費：北海道HACCP認証等取得のために必要な経費（消耗品費、修繕料、工事請負費、備品購入費等）						
実績	・補助件数：水産加工事業者2件 ・補助金額：464千円						
方今向後性の	令和3年6月にすべての食品等事業者に課されるHACCPに沿った衛生管理の実施義務に向け、令和2年度まで支援を継続します。						

事業名： 水産加工品販売戦略構築事業

担当部署： 水産漁港課 漁政係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	683	668					668
目的	対象		意図				
	水産加工事業者		首都圏等大消費地などにおける地場水産物の宣伝、消費拡大を図ります。				
内取組	市とゆかりのある団体や企業等との繋がりを端緒とし、それらと連携した地場水産物の宣伝や消費拡大に向けた取り組みを実施します。						
実績	①網走マラソンでの地場水産物（カニ）PR（9月29日） ②東京網走会総会、懇親会での地場水産物PR（10月11日 東京都） ③友好都市厚木市物産展での地場水産物PR及び販売（11月9日～10日 神奈川県） ④在京企業株式会社ラムラとの連携企画（「オホーツク・網走流水祭り」フェア）の実施（2月3日～3月13日） ⑤新たな連携先の開拓（在京企業への連携企画実施の打診：1社） など						
方今向後性の	引き続き、地場水産物のより効果的な宣伝、消費拡大方策の検討、新たな連携先の開拓等に努めます。						

事業名： 「おいしいまち網走」PR事業

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	687,131	641,797				641,797	0
目的	対象		意図				
	市内事業者		当市を応援する市外の個人との広域的な連携を通じ、地場特産品のブランド力向上とふるさと寄附金の収入確保を図ります。				
内取組	ふるさと納税制度により寄附をされた市外の方に、謝礼として地場特産品を贈呈します。						
実績	・寄附実績額：1,320,424千円 ・寄附件数：39,913件 ・寄附サイト導入数：9サイト（ふるさとチョイス＝ふるぽ、ANAのふるさと納税、楽天、さとふる、ふるなび、au Wowma、LUXA、G-Call、ふるさと納税ニッポン） ・参加企業数：44 ・掲載商品数：2,530商品						
方今向後性の	引き続き、地場産業の振興及びふるさと寄附金による収入確保に取り組みます。						

目標	3 ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	3. 観光
----	---------------------	------	-------

事業名： 流水パタラ衣装新調事業 担当部署： 観光課 観光振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	2,500	1,991					1,991
目的	対象		意図				
	観光事業者		網走の観光PRなどを行う流水パタラの衣装を新調し、網走の観光及び流水パタラのイメージアップを図ります。				
内取組	現在の衣装は作成から20年以上が経過し色あせや生地の変質等が著しいため、新たなデザインの衣装を新調します。						
実績	新調した流水パタラの衣装：夏用・冬用 各4着						
方今向後性の	新調した衣装を活用し、網走の観光及び流水パタラのイメージアップを図ります。						

事業名： 地域DMO設立推進事業 担当部署： 観光課 広域観光推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	6,000	5,501					5,501
目的	対象		意図				
	観光事業者		組織体制の強化に対する支援を行い、DMOを中心として、国や北海道の支援策の積極的な活用や事業領域の拡大を図ります。				
内取組	DMO候補法人である網走市観光協会を中心に、DMOに必要な多様な関係者の合意形成、マーケティング機能、市場開発やプロモーション、行政との連携など幅広い機能のあり方について、地域の状況や事情も踏まえた検討や専門家の招請による研修等を行い、正式法人登録に向けて取り組めます。						
実績	①JR網走駅改修工事 ②網走観光戦略会議の設立 ③網走観光戦略会議の開催（年3回） ④DMO専門家派遣研修会参加 ⑤DMO設立に関するアドバイス業務委託						
方今向後性の	平成31年度で事業を終了し、令和2年度より「地域DMO推進支援事業」として継続します。						

事業名： 天都山周辺花園管理育成事業 担当部署： 観光課 観光振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	5,056	4,356					4,356
目的	対象		意図				
	観光事業者及び市民		観光客の誘客促進による観光産業の活性化と、市民のまちづくりへの参加意識やホスピタリティーの向上を図ります。				
内取組	観光施設が集中する天都山地区にアダプトプログラム（里親制度）の考えのもと、市民、ボランティア団体等に植栽から草取りまで一貫した花園管理を行ってもらい、広大で美しい花園の景観を整備します。						
実績	整備概要 ・ボランティア参加者数：564名（35団体） ・整備面積及び場所： 3.5ha、網走レークビュースキー場第6コース						
方今向後性の	市民ホスピタリティーが伝わる花を活用した観光スポットとして定着するよう、今後も市民、企業ボランティアの協力を得て花園の維持に取り組めます。						

事業名： 大曲湖畔園地整備事業

担当部署： 観光課 観光振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	11,393	11,167				68	11,099
目的	対 象		意 図				
	観光事業者及び市民		市民の憩いの場として、景観に優れた広大な土地に体験型の観光フィールドを整備し、観光産業の活性化を図ります。				
内取 容組	網走市大曲湖畔園地整備利用促進協議会や同協議会ワーキンググループでの成果を基に、アダプトプログラムを活用した市民の手による園地整備を進め、体験型観光メニューを創出します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> 整備状況：ひまわり畑、コスモス畑およびワイルドフラワー畑の造成、観光農園・収穫体験農場の整備、ビニールハウス、水道、簡易トイレの設置、芝生広場の造成及びマラソン大会コースの整備 利用状況：修学旅行受入165名（1校）、作物収穫体験 438名、網走マラソン 約1万名 						
方今 向後 性の	「網走市大曲湖畔園地整備計画」に代わり、現状の利用形態を基本として策定した「大曲湖畔園地管理方針」に基づき、引き続き、有効的な利活用方法について検討を進めます。						

事業名： あばしりオホーツク流水まつり補助金

担当部署： 観光課 観光振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	7,900	7,900					7,900
目的	対 象		意 図				
	観光事業者及び市民		あばしりオホーツク流水まつりの開催により、市民の健全なレクリエーション及び観光の振興を図り、地域経済の活性化を図ります。				
内取 容組	市内企業・団体との協働で「第55回あばしりオホーツク流水まつり」を開催します。						
実績	<p>記録的な雪不足のため雪像制作を中止し、「食」・「体験」をコンセプトに開催期間を4日間から2日間に短縮して開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 開催期間：2月8日～2月9日 入場者数：1万3千名 						
方今 向後 性の	市民、観光客が楽しめるよう内容の充実を図り、引き続き開催します。						

事業名： オホーツク網走マラソン開催負担金

担当部署： 観光課 観光振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	11,900	11,900					11,900
目的	対 象		意 図				
	観光事業者及びランナー		マラソンの開催により地域経済の活性化を図るとともに、大会への参画を通じて市民のホスピタリティー精神を育成します。				
内取 容組	市民ボランティアや市内企業・団体と協働して「オホーツク網走マラソン2019」を開催します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> 開催日：9月29日 エントリー数：フルマラソン(42.195km) 2,458名、5km 355名、3km 92名 計2,905名 出走者数：フルマラソン 2,179名、5km 298名、3km 83名 計2,560名 大会運営スタッフ数：1,236名（ボランティア844名、実行委員会・市職員392名） 						
方今 向後 性の	満足度の高い大会を目指して引き続き開催します。						

事業名： 外国人観光客誘致対策プロモーション事業

担当部署： 観光課 広域観光推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	4,000	2,790					2,790
目的	対象		意図				
	観光事業者		外国人観光客のさらなる誘客に努め、観光産業の活性化を図ります。				
内取組	北海道観光振興機構、ひがし北海道自然美への道DMOなどと連携し、観光プロモーションを実施します。						
実績	主なプロモーション ①VJ事業中国プロモーション 11月12日～11月17日 ②ひがし北海道3市（釧路、帯広、網走）台湾BtoCセミナー 11月14日～19日 ③JAPAN EXPO THAILAND2020出展 1月29日～2月4日						
方今向後性の	引き続き、北海道観光振興機構やひがし北海道自然美への道DMO、釧路市や帯広市などの自治体と連携して、海外でのプロモーション活動及び旅行会社、メディア等の招請を行い、外国人観光客の誘客促進を図ります。						

事業名： ひがし北海道空港連携海外観光客誘致事業

担当部署： 観光課 広域観光推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	1,500	1,365					1,365
目的	対象		意図				
	観光事業者		外国人観光客のさらなる誘客に努め、観光産業の活性化を図ります。				
内取組	女満別・釧路・帯広の3空港エリアで連携して、台湾など東アジアへプロモーションを行い、ひがし北海道の魅力をPRします。						
実績	プロモーション実績 ①台湾3市BtoCセミナー・旅行会社航空会社セールスコール ②台湾向けWEB情報（トラベルバー）発信事業 ③ひがし北海道観光キャンペーンブック（パンフレット）作成						
方今向後性の	航空会社・旅行会社への支援策や新たな市場開拓を検討するため、継続した情報収集やPRを行います。また、今後はひがし北海道3空港及び北海道エアポートで連携してウィズコロナ、アフターコロナの観光戦略を十分に検討します。						

事業名： 観光需要喚起対策事業

担当部署： 観光課 広域観光推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	3,200	614					614
目的	対象		意図				
	観光事業者		宿泊観光客の誘客を行い、観光産業の活性化を図ります。				
内取組	「北海道ふっこう割」の反動が見込まれる平成31年4月及び令和元年5月に市内に宿泊する旅行商品の利用に対し助成します。						
実績	国内バスツアー宿泊実績：414人泊						
方今向後性の	平成31年度で事業を完了しました。						

事業名： 鉄道利用型観光客誘致促進事業

担当部署： 観光課 広域観光推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	2,200	805					805
目的	対象		意図				
	観光事業者及びJR北海道		鉄路の利用促進と観光産業の活性化を図ります。				
内取組	JR北海道と航空会社（Peach、バニラエア、AIRDO）が提携して発売する「ひがし北海道フリーパス」及びJR北海道とWILLERが提携して発売する「釧網本線フリーパス」を使い市内で宿泊する旅行者に対し、宿泊代金の一部を助成します。						
実績	利用者数 ①バニラエアひがし北海道フリーパス：1名 ②Peachひがし北海道フリーパス：18名 ③AIRDOひがし北海道フリーパス：11名 ④WILLER釧網本線フリーパス：2名						
方今向後性の	助成制度の効果的なPRを行い、利用者の増加を図ります。						

事業名： サイクルアドベンチャーオホーツク事業

担当部署： 観光課 広域観光推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	3,000	3,000	1,500				1,500
目的	対象		意図				
	観光事業者		オホーツク地域全体での大きな観光ルートを形成し、滞在型ツーリズムにより観光産業の活性化を図ります。				
内取組	北見市、大空町、小清水町、美幌町と連携したサイクルツーリズムを展開し、観光客の誘客に繋がるとともに、オホーツク地域の魅力を体験できるアドベンチャーコンテンツの企画等に取り組みます。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> サイクリング拠点の設置：4カ所（自転車貸出件数：女満別空港25件、道の駅流氷街道網走689件、小清水ツーリストセンター46件、北見市常呂交通ターミナル36件） 情報発信事業：モンベルと連携した情報発信、台湾楽天カードと連携したPR ツアー、イベントの開催：子供自転車教室 7月7日開催（参加者22名） もぐもぐライド 9月21～23日開催（参加者6名） 流水ライド 2月15～16日開催（16日は悪天候で中止）（参加者8名） PR/広告：じゃらん9月号、HO10月号、北海道新聞全道版、バイシクルクラブ11月号 						
方今向後性の	引き続き、サイクリングブランド化の取り組みに加え、オホーツクの地域資源である自然などを活用し、アウトドアの要素を取り入れた取り組みを実施します。						

事業名： オホーツクシートウサミット開催事業

担当部署： 観光課 観光振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	4,000	4,000	1,000				3,000
目的	対象		意図				
	観光客及び市民		環境スポーツイベント「オホーツクSEA TO SUMMIT」を通じ、自然の循環について考える場を提供し、広域での連携による地域活性化や住民生活の向上を図ります。				
内取組	隣接自治体、市内企業、団体、官公庁と協働で「オホーツクSEA TO SUMMIT」を開催します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> 開催日：6月22日 開会式、環境シンポジウム、ウェルカムパーティー 6月23日 カヤック、バイク、ハイク、閉会式 参加者数：121名（道内85名（うち網走市民23名、小清水町民17名）、道外36名）※欠場1名 						
方今向後性の	今大会の経験を生かし、さらに満足度の高い大会を目指します。						

事業名： 「おいしいまち網走」PR事業

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	687,131	641,797				641,797	0
目的	対 象		意 図				
	市内事業者		当市を応援する市外の個人との広域的な連携を通じ、地場特産品のブランド力向上とふるさと寄附金の収入確保を図ります。				
内取 容組	ふるさと納税制度により寄附をされた市外の方に、謝礼として地場特産品を贈呈します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・寄附実績額：1,320,424千円 ・寄附件数：39,913件 ・寄附サイト導入数：9サイト（ふるさとチョイス=ふるぽ、ANAのふるさと納税、楽天、さとふる、ふるなび、au Wowma、LUXA、G-Call、ふるさと納税ニッポン） ・参加企業数：44 ・掲載商品数：2,530商品 						
方今 向後 性の	引き続き、地場産業の振興及びふるさと寄附金による収入確保に取り組めます。						

目標	3 ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	4. 商工業
----	---------------------	------	--------

事業名： 「おいしいまち網走」PR事業 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	687,131	641,797				641,797	0
目的	対 象		意 図				
	市内事業者		当市を応援する市外の個人との広域的な連携を通じ、地場特産品のブランド力向上とふるさと寄附金の収入確保を図ります。				
内取組	ふるさと納税制度により寄附をされた市外の方に、謝礼として地場特産品を贈呈します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> 寄附実績額：1,320,424千円 寄附件数：39,913件 寄附サイト導入数：9サイト（ふるさとチョイス=ふるぼ、ANAのふるさと納税、楽天、さとふる、ふるなび、au Wowma、LUXA、G-Call、ふるさと納税ニッポン） 参加企業数：44 掲載商品数：2,530商品 						
方今向後性の	引き続き、地場産業の振興及びふるさと寄附金による収入確保に取り組めます。						

事業名： 一般資金貸付事業 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	785,565	667,112				667,112	0
目的	対 象		意 図				
	中小企業者等		中小企業者等に対する金融の円滑化を図ります。				
内取組	中小企業者等に対する融資が円滑に実行されるよう、市内の金融機関に融資の原資を預託します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> 貸付金額：909,330千円（121件） 貸付残高：1,375,833千円（266件） 預託金額：667,112千円 						
方今向後性の	中小企業者等の経営の安定を図るため、継続して取り組めます。						

事業名： 中小企業人材育成補助金 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	541	541				525	16
目的	対 象		意 図				
	中小企業者等		研修機会の確保による人材育成を支援し、中小企業の経営体質の強化、活性化を図ります。				
内取組	中小企業大学校が主催する研修会に参加する際の受講料を助成します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> 申請者数：19名（11事業者） 補助金額：541千円 						

方今
向後
性の

中小企業の経営体質の強化や活性化を図るため、継続して取り組みます。

事業名： 起業化支援事業補助金

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	1,500	1,500					1,500
目的	対 象		意 図				
	新規起業家等		地域経済の活性化と雇用の創出を図ります。				
内取 容組	新たに市内で店舗型の事業を起こそうとする個人または小規模企業者（新規起業家等）を対象に、店舗開業（小売業、飲食店）に要する経費の2分の1以内（上限50万円）を助成します。						
実 績	<ul style="list-style-type: none"> ・補助件数：3件 ・補助金額：1,500千円 						
方今 向後 性の	起業しやすい環境を整備するため、開業や新規事業に取り組む方を継続して支援し、地域経済の活性化を図ります。						

事業名： 天空の里出店支援事業補助金

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	500	500					500
目的	対 象		意 図				
	天空の里エリアへの新規出店者		天空の里エリアにおける商業の活性化と、観光客の誘客促進を図ります。				
内取 容組	天空の里エリアで店舗型の事業を起こそうとする個人または小規模企業者（新規起業家等）を対象に、店舗開業（小売業、飲食店）に要する経費の2分の1以内（上限50万円）を助成します。						
実 績	<ul style="list-style-type: none"> ・補助件数：1件 ・補助金額：500千円 						
方今 向後 性の	平成31年度で完了しました。令和2年度からは本事業を「起業化支援事業」に統合し、引き続き、開業や新規事業に取り組む方を支援し、地域経済の活性化を図ります。						

事業名： 空き店舗・空き地活用事業補助金

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	2,540	2,540					2,540
目的	対 象		意 図				
	中心市街地への新規出店者		中心市街地の賑わいの創出を通じて、経済の活性化を図ります。				
内取 容組	南四条通り等の空き店舗または空き地を活用し、新たな店舗（小売業、飲食店、サービス業）を開設する方に対し、店舗改修費用及び店舗借上家賃の一部を助成します。						
実 績	<ul style="list-style-type: none"> ・店舗改修補助：1,425千円（2件） ・借上家賃補助：1,115千円（5件） 						
方今 向後 性の	中心市街地の賑わいの創出や活性化を図るため、継続して取り組みます。						

目標	3 ひとが集いにぎわいと活力を生むまち	取組分野	5. 産業振興
----	---------------------	------	---------

事業名： 女性・高齢者就労支援事業 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	350	159					159
目的	対象		意図				
	女性及び高齢者		労働力の確保に向けて、女性と高齢者の就労を促進します。				
内容	①女性の就労や起業を促進する内容のセミナーを開催します。 ②概ね55歳以上の男女を対象に、合同企業説明会を開催します。						
実績	①起業を目指す女性のための創業セミナー（11月9日開催） 講師：繁富 奈津子氏、山崎 ひとみ氏、橋本 由香氏、丸山 直子氏 参加者数：26名 共催：日本政策金融公庫 ②高齢者向け合同企業説明会（9月19日開催） 参加事業所数：6社 参加者数：32名 ※説明会后、2名雇用						
方今 向後 性の	引き続き、網走商工会議所及び網走公共職業安定所等と連携し、女性や高齢者の就労意識の高揚を図り、労働力の確保に努めます。						

事業名： 建築技能者等地域定着促進事業 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	3,950	2,299				2,299	0
目的	対象		意図				
	網走地域で建築技能者として就業を目指す方及び地域の建築技能者等		建築関連の業務従事者への各種支援ならびに建築関連の業務に従事しようとする方への修学支援を行い、建築技能者の人材確保及び技能向上を図ります。				
内容	網走地域建築技能者等地域定着促進運営協議会が行う人材養成事業（建築技能者の技能技術向上のための研修会等に対する助成制度）及び人材確保事業（建築技能者を目指して道立高等技術専門学院等で修学する方を対象とする修学資金制度）を支援します。						
実績	①人材養成事業（業界団体等が実施する5事業に対する助成） 参加者合計：102名 助成額合計：1,066千円 ②人材確保事業（修学資金の貸与） 貸与者：2名 貸与額合計：1,200千円						
方今 向後 性の	引き続き、建築技能者の人材確保及び技能の向上に努めます。						

事業名： 地場産品市場開拓推進事業 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	1,674	1,525					1,525
目的	対象		意図				
	製造事業者		市内で製造された商品の販路拡大を図ります。				
内容	市内で製造された商品の販路を拡大させるため、国内の交流都市で開催される物産展に出展するとともに北海道産品取引商談会に出展する事業者を支援し、地場産品の流通拡大及び消費動向等の情報収集を行います。						
実績	①北海道産品取引商談会 札幌会場（6月11日～6月12日）：4事業者出展 ②インフォメーションバザール in Tokyo2019（9月5日～9月6日）：3事業者出展 ③全国矯正展（5月31日～6月1日） ④あつぎ鮎まつり友好都市物産展（8月3日～8月5日） ⑤糸満市ふるさとまつり（8月17日～8月18日） ⑥まち元気物産フェア（11月9日～11月10日） ⑦天童市農業まつり（11月12日）						
方今 向後 性の	全国各地の物産展や商談会に出展し網走の特産品を広く紹介、販売を通じ、そこで得られた消費者ニーズを商品改良に活かしながら、継続的な販路の開拓や拡大に取り組みます。						

事業名： 地域コミュニティ交通対策事業

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	5,920	4,644					4,644
目的	対 象		意 図				
	市民		市内の公共交通空白地域の解消及び市内公共交通の維持・確保を図ります。				
内取 容組	一定程度の人口集積があるにも関わらず、公共交通の空白地域となっている地域の解消を図るため、必要と認める路線の運行経費の一部を助成します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> 対象路線：2路線（西山通線、二ツ岩線） 補助金額：西山通線 4,391千円 二ツ岩線 253千円 						
方今 向後 性の	網走市地域公共交通活性化協議会での議論を経ながら、継続して取り組みます。						

事業名： 公共交通運転手確保対策支援事業

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	748	748					748
目的	対 象		意 図				
	市内公共交通事業者		一定の技能を持つ運転手の確保を支援し、市内公共交通の維持・確保を図ります。				
内取 容組	市内の公共交通事業者が、運転手確保のため新たに雇用しようとする方、及びしている方に対し、大型二種免許もしくは普通二種免許取得費用を負担する（貸付制度で返済を免除するもの）場合に、経費の一部を助成します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> バス（大型二種）：1社2名 348千円 タクシー（普通二種）：2社4名 400千円 						
方今 向後 性の	引き続き、資格取得に取り組む事業者を支援し、市内公共交通の維持・確保を図ります。						

事業名： 地域公共交通網形成計画策定事業

担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	2,552	2,112					2,112
目的	対 象		意 図				
	市民、公共交通事業者、観光客		将来にわたって持続可能な公共交通を確保します。				
内取 容組	①地域の課題整理のため、公共交通の利用状況やアンケート調査を実施し、次年度の計画策定に向けた準備を進めます。 ②網走市地域公共交通活性化協議会を開催します。						
実績	①地域公共交通活性化協議会 2回（6月 31名出席、1月 32名出席） ②地域公共交通活性化協議会幹事会 1回（11月 28名出席） ③デマンドバス実証実験に向けた検討部会 4回（10月 11名、12月 8名、2月 10名、3月 12名） ④郊外地区意見交換会（西網走コミセン 16名、藻琴研修センター 17名、農村環境改善センター 16名）						
方今 向後 性の	引き続き、協議会等での議論や追加調査を実施し、令和3年3月までに公共交通計画を策定します。						

能取漁港整備特別会計

目的	能取漁港の背後地に造成した能取工業団地の施設管理及び土地の売却を行います。																																																																					
主な取組内容	<p>①能取工業団地の維持管理を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公害防止施設の管理 ・団地内街路灯等の管理 <p>②能取工業団地の土地の売却を行います。</p>																																																																					
主な実績	<p>①能取工業団地の維持管理</p> <p>【収入】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・公害防止施設使用料</td> <td style="text-align: right;">15,848 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・雑入</td> <td style="text-align: right;">186 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>【支出】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・汚水処理施設維持管理</td> <td style="text-align: right;">13,674 千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>②能取工業団地の土地の売却</p> <p>【近年の販売実績】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・日本天然素材株式会社</td> <td style="text-align: right;">3,359 m²</td> <td style="text-align: right;">(平成20年度</td> <td style="text-align: right;">10,752千円)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・網走合同定置</td> <td style="text-align: right;">2,000 m²</td> <td style="text-align: right;">(平成20年度</td> <td style="text-align: right;">6,221千円)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・日本ホワイトファーム株式会社</td> <td style="text-align: right;">300 m²</td> <td style="text-align: right;">(平成22年度</td> <td style="text-align: right;">1,080千円)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・市有財産整備特別会計</td> <td style="text-align: right;">52,962 m²</td> <td style="text-align: right;">(平成23年度</td> <td style="text-align: right;">235,000千円)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・市有財産整備特別会計</td> <td style="text-align: right;">25,000 m²</td> <td style="text-align: right;">(平成27年度</td> <td style="text-align: right;">97,500千円)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・株式会社ノースエナジー</td> <td style="text-align: right;">6,290 m²</td> <td style="text-align: right;">(平成28年度</td> <td style="text-align: right;">19,526千円)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・日本ホワイトファーム株式会社</td> <td style="text-align: right;">8,400 m²</td> <td style="text-align: right;">(平成28年度</td> <td style="text-align: right;">23,814千円)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・株式会社WIND-SMILE</td> <td style="text-align: right;">60,443 m²</td> <td style="text-align: right;">(平成29年度</td> <td style="text-align: right;">163,456千円)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・有限会社北海エクスプレス</td> <td style="text-align: right;">3,250 m²</td> <td style="text-align: right;">(平成31年度</td> <td style="text-align: right;">10,413千円)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・合同会社網走バイオマス第3発電所</td> <td style="text-align: right;">10,865 m²</td> <td style="text-align: right;">(平成31年度</td> <td style="text-align: right;">29,281千円)</td> </tr> </table> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">・売却可能総面積</td> <td style="text-align: right;">496,087 m²</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">うち、売却済面積</td> <td style="text-align: right;">435,204 m²</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">うち、未売却面積</td> <td style="text-align: right;">60,883 m²</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>③特別会計経営に係る収支状況</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">実質収支</td> <td style="text-align: right;">H31 ▲ 193,922 千円</td> <td style="text-align: right;">H30 ▲ 245,133 千円</td> </tr> </table>			・公害防止施設使用料	15,848 千円			・雑入	186 千円			・汚水処理施設維持管理	13,674 千円			・日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(平成20年度	10,752千円)	・網走合同定置	2,000 m ²	(平成20年度	6,221千円)	・日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(平成22年度	1,080千円)	・市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(平成23年度	235,000千円)	・市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(平成27年度	97,500千円)	・株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(平成28年度	19,526千円)	・日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(平成28年度	23,814千円)	・株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(平成29年度	163,456千円)	・有限会社北海エクスプレス	3,250 m ²	(平成31年度	10,413千円)	・合同会社網走バイオマス第3発電所	10,865 m ²	(平成31年度	29,281千円)	・売却可能総面積	496,087 m ²			うち、売却済面積	435,204 m ²			うち、未売却面積	60,883 m ²			実質収支	H31 ▲ 193,922 千円	H30 ▲ 245,133 千円
・公害防止施設使用料	15,848 千円																																																																					
・雑入	186 千円																																																																					
・汚水処理施設維持管理	13,674 千円																																																																					
・日本天然素材株式会社	3,359 m ²	(平成20年度	10,752千円)																																																																			
・網走合同定置	2,000 m ²	(平成20年度	6,221千円)																																																																			
・日本ホワイトファーム株式会社	300 m ²	(平成22年度	1,080千円)																																																																			
・市有財産整備特別会計	52,962 m ²	(平成23年度	235,000千円)																																																																			
・市有財産整備特別会計	25,000 m ²	(平成27年度	97,500千円)																																																																			
・株式会社ノースエナジー	6,290 m ²	(平成28年度	19,526千円)																																																																			
・日本ホワイトファーム株式会社	8,400 m ²	(平成28年度	23,814千円)																																																																			
・株式会社WIND-SMILE	60,443 m ²	(平成29年度	163,456千円)																																																																			
・有限会社北海エクスプレス	3,250 m ²	(平成31年度	10,413千円)																																																																			
・合同会社網走バイオマス第3発電所	10,865 m ²	(平成31年度	29,281千円)																																																																			
・売却可能総面積	496,087 m ²																																																																					
うち、売却済面積	435,204 m ²																																																																					
うち、未売却面積	60,883 m ²																																																																					
実質収支	H31 ▲ 193,922 千円	H30 ▲ 245,133 千円																																																																				
今後の方向性	庁内関係部署及び経済団体等と情報交換を行い、効果的な企業立地(誘致)を推進します。																																																																					

目標	4 豊かなひとを育むまち	取組分野	1. 学校教育
----	--------------	------	---------

事業名： 網走市読書感想文コンクール開催事業 担当部署： 学校教育課 学務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他 一般財源
H31	307	299				299
目的	対 象		意 図			
	児童及び生徒		読書の楽しさ、素晴らしさを体験させ、読書の習慣化を図り、さらに感動を文章で表現することを通じて、豊かな人間性や考える力を育みます。			
内取組	児童及び生徒を対象に、読書感想文の作品を募り、コンクールを開催します。					
実績	<ul style="list-style-type: none"> 応募作品数：1,944点（小学校1,422点、中学校522点） （小学校）1年生101点 2年生282点 3年生281点 4年生265点 5年生253点 6年生240点 （中学校）1年生242点 2年生252点 3年生28点 賞：各部門ごとに最優秀賞1点、優秀賞1点、佳作1～2点を選出 					
方今 向後 性の	読書感想文コンクールの開催を通じ、読書の習慣化と思考力、表現力の向上を図ります。					

事業名： 日体大高等支援学校入学支援補助金 担当部署： 企画調整課 企画係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他 一般財源
H31	5,100	5,100				5,100 0
目的	対 象		意 図			
	日体大高等支援学校に入学する生徒の保護者等		日体大高等支援学校に入学する生徒の保護者の経済的負担の軽減を図ります。			
内取組	入学者1名につき、15万円を助成します。					
実績	<ul style="list-style-type: none"> 補助対象人数：34名 補助金額：5,100千円 					
方今 向後 性の	日体大高等支援学校に入学する生徒の保護者の経済的負担の軽減を図るため、継続して支援します。					

事業名： 学習支援員配置事業 担当部署： 学校教育課 学務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他 一般財源
H31	17,963	17,952				17,952 0
目的	対 象		意 図			
	児童及び生徒		習熟度別少人数指導や補充学習に取り組むことで、学習内容の基本・基礎を定着させます。			
内取組	児童及び生徒の学力向上のため、教員免許所有者を嘱託職員として学校に配置します。					
実績	<ul style="list-style-type: none"> 小学校4名（中央小、西小、南小、潮見小 各1名） 中学校2名（第二中、第三中 各1名） 					
方今 向後 性の	引き続き、児童及び生徒の学習意欲・学力の向上に努めます。					

事業名： あばしり寺子屋開催事業

担当部署： 学校教育課 学務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	90	78				78	0
目的	対象		意図				
	小学1～3年生の児童		参加児童の学習課題の把握、低学年からの学習習慣の定着を図ります。				
内取組	東京農業大学生物産業学部と連携し、学生ボランティアによる小学1～3年生を対象としたサポート学習を行います。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・実施回数：6回 ・延べ参加人数：100名（1年生 39名、2年生 30名、3年生 27名、その他 4名） 						
方今向後性の	引き続き、児童の学力・学習意欲の向上に努めます。						

事業名： 小中学校特別支援教育支援員配置事業（2事業）

担当部署： 学校教育課 学務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	32,042	30,808	0	0	0	7,574	23,234
目的	対象		意図				
	特別な支援を必要とする児童及び生徒		児童及び生徒個々の適正に応じた柔軟な教育の推進を図ります。				
内取組	小中学校の通常学級、特別支援学級における、教育上特別な支援を必要とする児童及び生徒への指導補助及び運営支援を行う支援員を配置します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・支援員配置数：小学校21名（網走小3名、中央小3名、西小3名、南小4名、潮見小8名） 中学校 4名（第一中1名、第二中1名、第三中2名） ・支援内容：特別な支援を要する児童及び生徒に対する学習支援、健康・安全確保 基本的生活習慣確立のための日常生活上の介助、学習活動・教室間移動等における介助 						
方今向後性の	特別な支援を要する児童及び生徒が増加傾向にあるため、支援員の配置を通して学校教育全体の支援を継続します。						

事業名： 子ども体力づくりサポート事業

担当部署： 学校教育課 学務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	320	80				80	0
目的	対象		意図				
	児童		学校の授業において「できる喜び」を体得する中で、運動の習慣付けや基礎体力の定着を図ります。				
内取組	学校法人日本体育大学から小学校へ体育科授業の講師を派遣します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・実施校：2校 潮見小（5、6年生 146名）、東小（1～6年生 59名） 						
方今向後性の	学校法人日本体育大学と連携し、児童の体力の向上・教職員の体育科授業の指導力向上を図ります。						

事業名： コミュニティスクール推進事業

担当部署： 学校教育課 学務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	400	155					155
目的	対 象		意 図				
	児童及び生徒		地域の声を学校運営に活かしながら、学校と地域が一体となって特色ある学校づくりを進め、子どもたちの学びや体験の充実を図ります。				
内取 容組	全ての小中学校をコミュニティ・スクール（学校運営協議会を設置した学校）とするため、地域や学校関係者を対象とした説明会を開催し、順次、体制の整った地域の学校に学校運営協議会を設置します。						
実績	①コミュニティ・スクール説明会（9月27日）参加者83名 ②令和元年度に設置した学校運営協議会：3協議会 ・西部地区学校運営協議会（西が丘小、第五中） ・東部地区学校運営協議会（東小、白鳥台小、第四中） ・呼人地区学校運営協議会（呼人小、呼人中）						
方今 向後 性の	令和2年度より、全ての学校でコミュニティ・スクールを導入します。						

事業名： スクールバス整備事業

担当部署： 学校教育課 庶務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	25,000	23,320	3,710		18,400		1,210
目的	対 象		意 図				
	児童及び生徒		郊外地区の遠距離通学となる児童・生徒の安全・安定的な通学手段を確保します。				
内取 容組	老朽化したスクールバスを更新整備します。						
実績	・配置路線：能取線（令和2年2月3日より運行） ・利用者：西が丘小16名、第五中9名の通学児童 ・利用回数：通常登下校便20日間（うち分散登校4回）						
方今 向後 性の	スクールバスの点検整備や維持管理を行い、児童・生徒の安全な通学環境の確保に努めます。						

事業名： 小中学校改修事業（2事業）

担当部署： 学校教育課 庶務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	42,100	39,487			19,600	10,759	9,128
目的	対 象		意 図				
	児童及び生徒		学校施設の長寿命化を図り、児童及び生徒の良好な学習環境を維持します。				
内取 容組	老朽化した施設を改修します。						
実績	①地下灯油タンクの改修（網走小） 2,484千円 ②網戸の設置 7,962千円（網走小、中央小、南小、東小、呼人小中、第一中、第二中、第三中、第四中、第五中） ③屋上防水改修（第三中） 26,244千円 ④学校図書館の改修（第五中） 2,797千円						
方今 向後 性の	改修計画に基づき学校施設や設備の長寿命化を図り、安全安心な学習環境を維持します。						

事業名： 小学校 ICT教育環境整備事業

担当部署： 学校教育課 庶務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	
H31	153,403	55,620				55,620	0
目的	対象		意図				
	児童		授業でのICT機器の利用を促進し、良好な学習環境を作ります。				
内取組	小学校に児童用タブレットパソコンを整備します。						
実績	タブレットパソコンの整備：269台（小学校9校）						
方今向後性の	時代に即したICT機器の整備と活用に努めます。						

事業名： 小中学校校務支援システム管理事業（2事業）

担当部署： 学校教育課 学務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	
H31	6,278	6,278	0	0	0	0	6,278
目的	対象		意図				
	教職員		教職員の事務の効率化を図り、良好な教育環境を作ります。				
内取組	校務用パソコンへ校務支援システムの運用を開始します。						
実績	全ての小中学校に導入し、運用を開始。 主な業務内容：学籍管理、出席簿、学校日誌、成績管理、出勤簿機能						
方今向後性の	校務支援機能及びグループウェア機能を活用促進し、教職員の業務負担軽減を図ります。						

事業名： 小中学校教材教具費（2事業）

担当部署： 学校教育課 学務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	
H31	38,045	35,163	2,679	0	0	0	32,484
目的	対象		意図				
	児童及び生徒		授業等で使用する教材教具や消耗品、教職員が使用する指導書を購入し、質の高い授業を通じ、学力の向上を図ります。				
内取組	①小中学校教師用指導書・教科書の整備 ②小学3年生向け社会科副読本「あばしり」の作成 ③小中学生向け教材の購入 ④通知表印刷 ⑤ふるさと教育の実施 ⑥知能検査の実施 ⑦その他消耗品購入等						
実績	①小中学校教師用指導書、教科書の購入（918千円） ②社会科副読本「あばしり」及び手引き印刷、社会科副読本写真使用料等（3,520千円） ③教材の購入（小学校15,630千円、中学校12,940千円） ④通知表印刷費（853千円） ⑤ふるさと教育にかかる流水館入場料（28千円） ⑥知能検査実施（136千円） ⑦教職員被服貸与（289千円） ⑧その他消耗品購入等（849千円）						
方今向後性の	今後も学校運営に必要な教材等の整備に努めます。						

事業名： 網走南ヶ丘高校定時制生徒通学手段確保事業

担当部署： 学校教育課 庶務係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	
H31	1,500	597					597
目的	対 象		意 図				
	南ヶ丘高等学校定時制生徒		南ヶ丘高等学校定時制生徒の夜間の下校時の利便性の向上と安全確保を図ります。				
内取 容組	南ヶ丘高等学校定時制生徒の下校時に使用する乗合タクシー運賃について、一部を補助します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・運行回数：483回 ・乗車人数：581人 ・運行日数：165日 ・補助実績：596,684円 						
方今 向後 性の	引き続き、生徒の下校手段確保に努めます。						

事業名： 学校支援地域本部事業

担当部署： 社会教育課 生涯学習係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)																																								
			国支出金	道支出金	地方債	その他		一般財源																																							
H31	1,180	1,144		360			784																																								
目的	対 象		意 図																																												
	児童及び生徒		家庭・地域が一体となって学校の活動を支援し、地域ぐるみで子どもを育てる体制をつくります。																																												
内取 容組	小中学校からの要請に基づき、学習支援、部活動補助、登下校安全指導などの各種学校支援を市民ボランティアの協力を受けてながら実施します。																																														
実績	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>①学習支援活動</td> <td>16校</td> <td>66件</td> <td>／ボランティア延べ人数</td> <td>700名</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>②部活動指導補助</td> <td>3校</td> <td>4件</td> <td>／ボランティア延べ人数</td> <td>74名</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>③環境整備支援</td> <td>3校</td> <td>3件</td> <td>／ボランティア延べ人数</td> <td>28名</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>④登下校安全指導</td> <td>8校</td> <td>9件</td> <td>／ボランティア延べ人数</td> <td>4,040名</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>⑤その他</td> <td>6校</td> <td>13件</td> <td>／ボランティア延べ人数</td> <td>965名</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table>							①学習支援活動	16校	66件	／ボランティア延べ人数	700名				②部活動指導補助	3校	4件	／ボランティア延べ人数	74名				③環境整備支援	3校	3件	／ボランティア延べ人数	28名				④登下校安全指導	8校	9件	／ボランティア延べ人数	4,040名				⑤その他	6校	13件	／ボランティア延べ人数	965名			
①学習支援活動	16校	66件	／ボランティア延べ人数	700名																																											
②部活動指導補助	3校	4件	／ボランティア延べ人数	74名																																											
③環境整備支援	3校	3件	／ボランティア延べ人数	28名																																											
④登下校安全指導	8校	9件	／ボランティア延べ人数	4,040名																																											
⑤その他	6校	13件	／ボランティア延べ人数	965名																																											
方今 向後 性の	市民ボランティアの協力を受けてながら、引き続き取り組みます。																																														

目標	4 豊かなひとを育むまち	取組分野	社会教育
----	--------------	------	------

事業名： 図書館資料整備事業

担当部署： 図書館 図書係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	9,188	9,188				21	9,167
目的	対象		意 図				
	市民		図書資料を充実させ、図書館の魅力向上を図ります。				
内取 容組	市民が読書に親しむ環境づくりや生涯学習に役立つ情報を提供するため、図書資料（図書・雑誌・新聞・視聴覚資料）を収集整備します。						
実績	①図書の購入：4,271冊（うち、リクエスト図書696冊） ②新聞・雑誌の購入：新聞9紙、雑誌1,330冊 ③視聴覚資料の購入：38点 ④地方資料の購入：59冊 【参考：平成31年度末蔵書数 203,587冊】						
方今 向後 性の	内容が古くなった図書の除籍を進めながら、地方資料を含め魅力ある図書資料の収集を継続します。						

事業名： 特別企画展開催事業

担当部署： 博物館 管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	623	623					623
目的	対象		意 図				
	市民及び観光客		網走の自然と歴史についての理解を深めます。				
内取 容組	網走の自然と歴史をテーマとする特別企画展を開催します。						
実績	特別企画展の総入場者数：3,526名 ①自然展「網走の化石展」（令和元年8月～9月）入場者数：2,509名 自然展展示説明会（令和元年8月18日）参加者数：28名 ②歴史展「網走の街並み展」（令和2年2月～3月）入場者数：1,017名 歴史展展示説明会（令和2年2月9日）参加者数：48名						
方今 向後 性の	網走の自然と歴史の理解を深める機会として、特別企画展の充実を図ります。						

事業名： 成人講座開設事業、寿大学開設事業

担当部署： 社会教育課 生涯学習係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	12,479	12,228				242	11,986
目的	対象		意 図				
	市民		市民自らが市民生活を豊かにするための活動や、健康を維持し充実した高齢期を過ごすための学習活動など、高齢者の生きがいづくりと社会参加を促進します。				
内取 容組	てづくりすと講座、まなびすと講座、家庭教育講座、暮らしをデザイン講座、寿大学（集合学習、クラブ活動、自治会活動など）を開催します。						
実績	①てづくりすと講座（5講座11回）参加者80名（延べ138名） ②まなびすと講座（5講座12回）参加者70名（延べ131名） ③家庭教育講座（親子教室8回、子育て講演会1回、フォーラム1回、家庭教育学級3回）参加者計436名 ④暮らしをデザイン講座 2月24日 参加者92名 ⑤寿大学（教養講座、課外学習、寿大学祭等）学生数209名						
方今 向後 性の	引き続き、市民の持つ豊かな経験や知恵・技術を社会に還元する機会や、高齢者の生きがいと社会参加促進のための学習機会を提供します。						

事業名： 放課後子ども教室推進事業

担当部署： 社会教育課 生涯学習係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	6,964	6,504		2,418			4,086
目的	対象		意 図				
	小学生		子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するため、安全で安心して活動できる居場所を地域の力で創出します。				
内取組	放課後に勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流などを行う放課後子ども教室を設置します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・委託先 : NPO法人ほか市民が組織する実行委員会 ・教室開催数 : 375回 ・参加登録数 : 184名 (スポーツクラブ教室95名、キッズコール教室16名、オコック教室29名、こどもみらい教室26名、ひなたぼっこ教室18名) 						
方今向後性の	地域の指導者や活動場所の確保を図りながら引き続き取り組みます。						

事業名： 子どもフェスティバル事業

担当部署： 社会教育課 生涯学習係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	364	364					364
目的	対象		意 図				
	小学生		子どもたちが大勢集まり、楽しめる空間や日常の遊びのヒントになるような場を提供し、遊びから培われる「子ども文化」の醸成を図ります。				
内取組	実行委員会主体による「あばしり科学フェスティバル」を実施します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・開催日及び会場：7月7日 エコーセンター2000 ・参加者 : 403名 (ボランティアスタッフ含む) 						
方今向後性の	事業の継続実施と内容向上を図るため、市民指導者の養成に努めます。						

事業名： 子ども夢育事業

担当部署： 社会教育課 生涯学習係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	1,167	805				805	0
目的	対象		意 図				
	中学2年生		中学生を対象に文化講演を開催し、「夢を持って生きること」の大切さを学び、感性豊かな心を育むことで、たくましく生きる力の形成を目指します。				
内取組	夢や人生、命などをテーマにした講演を開催します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・講師名：杉本美香 ・講演名：「笑顔～オリンピックへの道のり～」 ・開催日及び会場：11月15日 エコーセンター2000エコーホール ・参加者数：市内全中学校6校の2年生、教職員等336名 						
方今向後性の	夢を持って生きることの大切さを学ぶ場を提供できるよう、引き続き学校と連携しながら取り組みます。						

事業名： ブックスタート事業

担当部署： 図書館 図書係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	337	337					337
目的	対 象		意 図				
	乳児及びその保護者		乳児期から本に親しむ機会を創出し、生涯を通じた読書活動の推進を図ります。				
内取 容組	4カ月児とその保護者に絵本2冊とパンフレットを贈呈し、子ども名義の貸出カードを作ります。						
実 績	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本とパンフレットの贈呈数 152名 (対象者187名) ・貸出カード登録乳児数 90名 						
方今 向後 性の	乳児期からの本への親しみにより読書の習慣化を促し、生涯を通じた読書活動に結びつくよう継続して取り組みます。						

事業名： 網走市文化芸術振興褒奨金事業

担当部署： 社会教育課 生涯学習係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	840	840					840
目的	対 象		意 図				
	市民		文化芸術分野において、全国大会出場など特に優秀な成績をおさめた者を褒奨することを通じ、文化芸術活動のさらなる振興を図ります。				
内取 容組	文化芸術分野で、全国大会又は世界大会に出場する者へ褒奨金を支給します。						
実 績	<ul style="list-style-type: none"> ①北海道網走桂陽高等学校ボランティア部 (対象大会：第43回全国高等学校総合文化祭、交付金額：300千円) ②北海道網走南ヶ丘高等学校放送局 (対象大会：第66回NHK杯全国高校放送コンテスト兼校内放送活動研究集会、交付金額：300千円) ③女声コーラス コール・ドルチェ (対象大会：第42回全日本おかあさんコーラス全国大会、交付金額：240千円) 						
方今 向後 性の	引き続き、文化芸術活動のさらなる振興を図ります。						

事業名： 社会教育施設改修事業

担当部署： 社会教育課 管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	8,900	8,690					8,690
目的	対 象		意 図				
	市民		地域の芸術文化の振興や生涯学習活動の充実のため、安全・安心な施設を維持します。				
内取 容組	適正な設備維持を図るため、舞台設備を更新します。						
実 績	<ul style="list-style-type: none"> ①オホーツク・文化交流センター舞台吊物設備改修工事 (4,840千円) ②市民会館舞台吊物設備改修工事 (3,850千円) 						
方今 向後 性の	利便性や安全性に考慮し、計画的な施設の補修・設備の更新工事等を行い、適正な施設維持に努めます。						

目標	4 豊かなひとを育むまち	取組分野	3. 文化
----	--------------	------	-------

事業名： 芸術文化合宿誘致事業補助金 担当部署： 社会教育課 生涯学習係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	600	364					364
目的	対象		意図				
	芸術文化団体及び観光事業者		プロや大学などの芸術文化団体の合宿受け入れを通じ、まちの賑わい創出や市民との交流により芸術文化の振興を図ります。				
内取組	網走市芸術文化合宿実行委員会による芸術文化団体の合宿受け入れの取り組みに対して支援します。						
実績	①札幌大谷大学芸術学部美術学科写生合宿 7月14日～16日、参加者8名 ②HBCジュニアオーケストラ 7月28日～29日 参加者88名（無料演奏会 7月29日 網走市民会館 入場者483名） ③山中能舞台 8月19日～24日 参加者10名（寿大学教養講座で能披露、公開発表会開催） ※北海道旭川商業高校吹奏楽局演奏合宿が3月14日～15日に予定されていたが、新型コロナウイルス感染防止対策により中止						
方今向後性の	さまざまな芸術文化分野を対象に合宿の誘致活動を展開するとともに、ふるさとアーティスト等との連携を検討します。						

事業名： クラシック音楽鑑賞会事業補助金 担当部署： 社会教育課 生涯学習係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	1,500	405					405
目的	対象		意図				
	市民		優れた音楽の鑑賞を通じ、芸術文化の振興を図ります。				
内取組	市民実行委員会による優れたクラシック音楽鑑賞会開催を支援します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・補助対象事業：京都大学交響楽団 網走公演 ・開催日及び会場：8月20日 網走市民会館 ・入場者：569名 						
方今向後性の	引き続き、優れたクラシック音楽鑑賞機会の創出に取り組みます。						

事業名： オホーツク・文化交流センター芸術文化事業 担当部署： 社会教育課 生涯学習係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)															
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源															
H31	5,643	5,262		1,300		2,559	1,403															
目的	対象		意図																			
	市民		企画段階から市民が参画し、芸術文化の鑑賞機会を創出することにより、より優れた芸術文化の振興を図ります。																			
内取組	企画段階から市民が参画した、さまざまな分野の芸術文化公演を開催します。																					
実績	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>①「網走音楽祭」寺井尚子Withジャズ</td> <td>6月2日</td> <td>エコーセンター2000エコーホール</td> <td>入場者343名</td> </tr> <tr> <td>②土田英順チャリティコンサート</td> <td>7月13日</td> <td>エコーセンター2000アトリウムロビー</td> <td>入場者68名</td> </tr> <tr> <td>③親子クラシック2019</td> <td>8月4日</td> <td>エコーセンター2000エコーホール</td> <td>入場者226名</td> </tr> <tr> <td>④H ZETTRIO TOUR2019～気分上々～網走公演</td> <td>9月21日</td> <td>エコーセンター2000エコーホール</td> <td>入場者409名</td> </tr> </table>						①「網走音楽祭」寺井尚子Withジャズ	6月2日	エコーセンター2000エコーホール	入場者343名	②土田英順チャリティコンサート	7月13日	エコーセンター2000アトリウムロビー	入場者68名	③親子クラシック2019	8月4日	エコーセンター2000エコーホール	入場者226名	④H ZETTRIO TOUR2019～気分上々～網走公演	9月21日	エコーセンター2000エコーホール	入場者409名
①「網走音楽祭」寺井尚子Withジャズ	6月2日	エコーセンター2000エコーホール	入場者343名																			
②土田英順チャリティコンサート	7月13日	エコーセンター2000アトリウムロビー	入場者68名																			
③親子クラシック2019	8月4日	エコーセンター2000エコーホール	入場者226名																			
④H ZETTRIO TOUR2019～気分上々～網走公演	9月21日	エコーセンター2000エコーホール	入場者409名																			
方今向後性の	市民との連携により優れた芸術鑑賞機会の創出に努めます。																					

事業名： 企画展示事業

担当部署： 美術館 管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	3,725	3,307				237	3,070
目的	対 象		意 図				
	市民及び観光客		優れた美術作品を通して豊かな心と創造性、美術に対する興味関心の育成を図ります。				
内取 容組	優れた美術作品を展示し、解説会などを開催します。						
実績	①「楽しい子どもの美術展」5/3～27 ②「平成の生まれ出る悩み展」5/3～27 ③「北海道書道展網走移道展」6/29～7/21 ④新鋭の5人「萌芽」展8/17～9/16 ⑤「若手作家現代版画展」9/28～11/3 ⑥南隆雄「陰・像・陽」展10/26～11/10 ⑦「写真道展網走移道展」11/30～12/15 ⑧「鼓動する日本画展」12/22～2/11 ⑨「半谷学展」2/22～3/31						
方今 向後 性の	引き続き、優れた作品の展示公開に努めます。						

事業名： 若手アーティスト作品展示事業

担当部署： 美術館 管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	400	101				101	0
目的	対 象		意 図				
	市民及び若手美術家		網走地方に縁のある若手美術家などを応援します。				
内取 容組	若手美術家の作品を公共施設の屋内外に展示します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・作家名：津田光太郎 氏 ・作品名：「サーカス」(油彩162×162cm) ・展示場所：エコーセンター 						
方今 向後 性の	若手美術家を応援するとともに、展示作品の充実を図ります。						

事業名： 博物館重要文化財指定推進事業

担当部署： 博物館 管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	500	500				500	0
目的	対 象		意 図				
	市民及び観光客		博物館建造物の重要文化財指定を目指し、建物の文化財的価値を高めます。				
内取 容組	国の有形文化財登録記念講演会・コンサートを開催します。 また、網走市立郷土博物館建物ガイドブックを刊行します。						
実績	①国の有形文化財への登録 ②国の有形文化財登録を記念した講演会、ミニコンサートの開催 ③「網走市立郷土博物館建物ガイドブック」の刊行						
方今 向後 性の	博物館建物に係る特別展を開催し、建物の文化財的価値の周知に取り組みます。						

事業名： 博物館網走監獄耐震診断補助金

担当部署： 博物館 管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	5,400	5,200		4,200			1,000
目的	対 象		意 図				
	市民及び観光客		重要文化財建造物の保護思想の啓発を図ります。				
内取 容組	博物館網走監獄の重要文化財建造物耐震診断調査に係る費用を補助します。						
実 績	<ul style="list-style-type: none"> ・補助対象者：公益財団法人博物館網走監獄保存財団 ・補助対象事業：博物館網走監獄重要文化財建造物の耐震診断調査 ・建造物の構造調査、構造診断、補強案の検討等 						
方今 向後 性の	引き続き、市内文化財の保護・啓発に努めます。						

目標	4 豊かなひとを育むまち	取組分野	4. スポーツ
----	--------------	------	---------

事業名： 陸上競技場備品整備事業 担当部署： スポーツ課 管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	7,094	6,490				2,834	3,656
目的	対象		意図				
	市民		施設の適正な管理により、市民の健康・体力の維持増進を図ります。				
内取組	陸上競技場を快適に利用できるよう、施設備品を整備します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・3種公認ハードル：95台更新 ・棒高用上面マット更新 ・ハードル用台車改良 						
方今向後の	利用状況や費用対効果を踏まえながら、施設の整備や維持管理に努めます。						

事業名： スポーツ・トレーニングフィールド遊具更新事業 担当部署： スポーツ課 管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	3,600	3,478				3,478	0
目的	対象		意図				
	市民		施設の適正な管理により、市民の健康・体力の維持増進を図ります。				
内取組	スポーツ・トレーニングフィールドを快適に利用できるよう、施設備品を整備します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴーカート1人乗：1台更新 ・ゴーカート2人乗：1台更新 						
方今向後の	利用状況や費用対効果を踏まえながら、施設の整備や維持管理に努めます。						

事業名： スキー場整備事業 担当部署： スポーツ課 管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	15,268	15,169				11,870	3,299
目的	対象		意図				
	市民		施設の適正な管理により、市民の健康・体力の維持増進を図ります。				
内取組	スキー場を快適に利用できるよう、施設備品を整備します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・リフトワイヤーケーブル交換 ・高圧受電設備改修 ・リフト常用制動機修理 						
方今向後の	利用状況や費用対効果を踏まえながら、施設の整備や維持管理に努めます。						

事業名： 屋内ゲートボール場改修事業

担当部署： スポーツ課 管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	13,761	13,370				13,370	0
目的	対 象		意 図				
	市民		施設の適正な管理により、市民の健康・体力の維持増進を図ります。				
内取 容組	すば一く網走を快適に利用できるよう、施設備品を整備します。						
実績	人工芝の全面張替						
方今 向後 性の	利用状況や費用対効果を踏まえながら、施設の整備や維持管理に努めます。						

事業名： ラグビーワールドカップキャンプ地施設整備事業 担当部署： スポーツ課 管理係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	58,293	54,405				54,405	
目的	対 象		意 図				
	2019ラグビーワールドカップ日本代表チーム・フィジー代表チーム及び観光事業者		世界大会等へ出場するチームのキャンプを受け入れることにより、スポーツ合宿地としての評価を高め、スポーツ振興と地域の活性化を図ります。				
内取 容組	ラグビーワールドカップ2019組織委員会の公認キャンプ地ガイドライン及びラグビー日本代表から求められる条件を満たすトレーニングルーム、トレーニング器具及びチームルーム等を整備します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・トレーニングルームの設置 ・チームルーム等の設置 ・トレーニング器具整備 ・芝生整備 ・各施設の備品整備等 						
方今 向後 性の	今後も、ラグビーキャンプ地として精力的に合宿を誘致します。						

事業名： 「夢の教室」開催事業 担当部署： スポーツ課 スポーツ振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	2,450	2,216				2,216	0
目的	対 象		意 図				
	小学5年生（一部、4・6年生含む）		子どもたちに「夢を持つことの大切さ」や「仲間と協力することの大切さ」などを講義と実技を通じて伝え、児童の健全な育成を図ります。				
内取 容組	トップアスリート等が「夢先生」として市内全小学校を訪問し、「夢の教室」を開催します。						
実績	<p>①バスケットボール 矢代直美さん（8月28日）：網走小学校（25名）、西が丘小学校（7名）</p> <p>②陸上競技 大島めぐみさん（8月29日）：網走小学校（28名）、南小学校（27名）</p> <p>③水泳 佐藤久佳さん（8月30日）：白鳥台小学校（15名）、南小学校（25名）</p> <p>④水泳 松田丈志さん（11月19日）：潮見小学校（38名）、西小学校（23名）</p> <p>⑤スノーボード 鶴岡剣太郎さん（11月20日）：潮見小学校（35名）、呼人小学校（11名）</p> <p>⑥アイスホッケー 菊池沙都さん（11月21日）：東小学校（18名）、中央小学校（39名）</p>						
方今 向後 性の	児童の健全な育成を図るため、継続して取り組みます。						

事業名： スポーツ少年団活動支援事業

担当部署： スポーツ課 スポーツ振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	
H31	3,296	3,240				3,240	0
目的	対 象		意 図				
	スポーツ少年団員及びその保護者		スポーツ団体への加入促進や、スポーツをする機会を創出するため、スポーツ少年団の活動を支援します。				
内取 容組	市内スポーツ団体が全道・全国大会に出場する際の遠征交通費を助成します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・全国大会 2件 計 176千円 空手道北心会 (2回) ・全道大会 8件 計 3,064千円 網走スーパースワローズ (2回)、網走ベースボールクラブ、網走サッカースポーツ少年団 (2回)、FC網走U-15、網走小学校 (タグラグビー) NEXT網走スイムチーム 						
方今 向後 性の	スポーツ少年団の活動支援を継続し、さらなる競技力向上及び競技普及を図ります。						

事業名： 東京オリパラホストタウン構想推進事業

担当部署： スポーツ課 スポーツ振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	
H31	2,000	1,178					1,178
目的	対 象		意 図				
	市民及び観光事業者		オリパラへ参加するチームの事前・直前合宿を受け入れることにより、スポーツ合宿地としての評価を高め、スポーツ振興と地域の活性化を図ります。				
内取 容組	内閣官房オリパラ事務局が所管している「ホストタウン構想」に登録し、2020年東京オリパラのホストタウン競技団体に対し誘致活動を行い、事前合宿誘致とともに市民との国際交流事業を行います。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・大韓陸上連盟長距離チーム網走市合宿 (7月18日～26日) 						
方今 向後 性の	2020年東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンに係る情報収集や誘致活動を行い、市民と国際交流ができるよう取り組みます。						

事業名： ラグビーワールドカップキャンプ地受入事業

担当部署： スポーツ課 スポーツ振興係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	
H31	3,694	3,401					3,401
目的	対 象		意 図				
	2019ラグビーワールドカップ日本代表チーム・フィジー代表チーム及び観光事業者		世界大会等へ出場するチームのキャンプを受け入れることにより、スポーツ合宿地としての評価を高め、スポーツ振興と地域の活性化を図ります。				
内取 容組	2019ラグビーワールドカップのベースキャンプ地の受け入れを行います。						
実績	<ol style="list-style-type: none"> ①市民講演「フィジーのスポーツと文化について」を開催 (6月5日) ②食文化交流として、市内小学校にて「ラグビー交流給食」を実施 (6～7月) ③日本代表の合宿を実施 (8月18日～28日) ④日本代表チーム練習見学会を開催 (8月22・24日) ⑤日本代表チーム交流事業として、網走小学校にてタグラグビー教室を開催 (8月24日) ⑥フィジー代表の合宿を実施 (9月12日～19日) ⑦ラグビーワールドカップ2019日本大会チームウェルカムセレモニーを開催 (9月13日) ⑧フィジー代表チームによる「ラグビー教室」を開催 (9月16日) 						
方今 向後 性の	今後もラグビーキャンプ地として、精力的に合宿誘致を行います。						

事業名： 北海道障がい者スポーツ大会開催事業

担当部署： 社会福祉課 障がい福祉係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	3,810	3,024				1,511	1,513
目的	対 象		意 図				
	障がい者		障がい者の体力増進、社会参加の促進及び障がい者スポーツの発展を図ります。				
内取 容組	第57回北海道障がい者スポーツ大会のうち、陸上競技、ソフトボール、フットベースボール競技を開催します。						
実績	【網走市開催分】 令和元年6月23日（日）開催 ①陸上競技：競走競技7種目172名、跳躍競技3種目19名、投てき競技4種目115名 ②フットベースボール：3チーム34名 ③ソフトボール：競技不成立						
方今 向後 性の	全道持ち回り開催のため、本事業は単年度事業です。 令和2年度は北海道障がい者冬季スポーツ大会を開催します。						

目標	4 豊かなひとを育むまち	取組分野	5. 交流
----	--------------	------	-------

事業名： 姉妹都市交流事業補助金 担当部署： 企画調整課 企画係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)			
			国支出金	道支出金	地方債	その他 一般財源
H31	150	100				100
目的	対 象		意 図			
	市民		姉妹都市であるカナダ・ポートアルバーニ市との交流を通じ、豊かな国際感覚を持った人づくりを進めるとともに、両市の相互理解と友好を深めます。			
内取 容組	網走・ポートアルバーニ姉妹都市交流協会が実施する訪問団受入事業について補助します。					
実 績	ポートアルバーニ市からの教育交流訪問団受け入れ(児童生徒4名、引率2名、計6名、100千円)					
方今 向後 性の	引き続き、カナダ・ポートアルバーニ市とのより良い姉妹都市交流の推進のために、各種団体等と連携しながら取り組みます。					

目標	5 ともに歩み、築く協働のまち	取組分野	1. 地域協働
----	-----------------	------	---------

事業名： 女性・高齢者就労支援事業 担当部署： 商工労働課 商工労働係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	350	159					159
目的	対象		意図				
	女性及び高齢者		労働力の確保に向けて、女性と高齢者の就労を促進します。				
内容	①女性の就労や起業を促進する内容のセミナーを開催します。 ②概ね55歳以上の男女を対象に、合同企業説明会を開催します。						
実績	①起業を目指す女性のための創業セミナー（11月9日開催） 講師：繁富 奈津子氏、山崎 ひとみ氏、橋本 由香氏、丸山 直子氏 参加者数：26名 共催：日本政策金融公庫 ②高齢者向け合同企業説明会（9月19日開催） 参加事業所数：6社 参加者数：32名 ※説明会后、2名雇用						
方今 向後 性の	引き続き、網走商工会議所及び網走公共職業安定所等と連携し、女性や高齢者の就労意識の高揚を図り、労働力の確保に努めます。						

事業名： 集会施設設置改修事業 担当部署： 市民活動推進課 市民活動推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	3,623	3,617					3,617
目的	対象		意図				
	町内会、自治会		地域住民の親睦と地域コミュニティの維持、活性化を図ります。				
内容	町内会・自治会が所有し管理運営を行う集会施設の新築、増改築、改修及び上水・排水設備設置、LED照明化に係る費用を補助します。						
実績	改修等実績及び事業費 ・改修 : 5件 (3,506千円) ・照明LED化 : 1件 (111千円)						
方今 向後 性の	引き続き、地域住民の憩いの場としての集会施設を維持するため、継続して取り組みます。						

事業名： 網走市食品加工体験センター管理運営事業 担当部署： 市民活動推進課 市民活動推進係

年度	予算現額	決算額	財源内訳 (単位：千円)				
			国支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源
H31	11,352	11,101				1,390	9,711
目的	対象		意図				
	市民		安全安心な食品の知識の習得、手づくり体験を通じて、地産地消等の食育の推進を図ります。				
内容	専門的な調理・加工機器を使い地域食材を手作り食品に加工する楽しさ、美味しさを気軽に体験できるよう、講座の開催、レシピの作成等を行います。						
実績	・利用人数：延べ2,379名 ・稼働日数：283日（開館日数：292日） ・稼働率：96.9% ・講座開催数：16回（みんぐる講座11回、延べ136名 日曜パン講座5回、延べ30名）						
方今 向後 性の	引き続き、利用者や網走市食品加工体験センター運営懇話会等の意見を参考としながら、施設の運営、設備の整備、講座の充実を図ります。						

目標	5	ともに歩み、築く協働のまち	取組分野	2. 行政運営
----	---	---------------	------	---------

事業名： 基幹系・情報系端末更新事業（2事業） 担当部署： 情報政策課 情報政策係

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	
H31	8,124	8,004					8,004
目的	対象		意図				
	市民		庁内の基幹系・情報系システム等の適正な管理を図ります。				
内取組	庁内で使用しているパソコンのWindows10へのバージョンアップに伴い、庁内LANで稼働しているパソコンや業務システム等を適正に管理できる環境を整備します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・基幹系システム用端末の更新（71台） [総事業費 26,892千円 備荒資金組合より取得] ・情報系サーバー式、情報系システム用端末の更新（320台） [総事業費 44,820千円 備荒資金組合より取得] 						
方今向後性の	庁内で使用する各システムの安定した稼働を図るため、定期的に機器やOS等の基本ソフトウェアを更新します。						

事業名： 庁舎建設基本構想策定事業 担当部署： 庁舎整備推進室

年度	予算現額	決算額	財源内訳				(単位：千円)
			国支出金	道支出金	地方債	その他	
H31	8,248	8,174					8,174
目的	対象		意図				
	市民		新庁舎建設に向け、基本方針、機能、規模等を示す「新庁舎建設基本構想」を策定し、市民が利用しやすい新庁舎の建設を目指します。				
内取組	新庁舎建設基本構想の策定のため、新庁舎建設基本構想策定検討委員会で基本構想の内容について協議を重ねるとともに、市民説明会の開催や新庁舎建設に関する市民アンケートなどを実施します。						
実績	<ul style="list-style-type: none"> ①新庁舎建設基本構想策定検討委員会の設置・開催（委員数25名） 開催回数6回 ②新庁舎建設に関する説明会の開催 各団体への説明会：開催回数62回、参加者延べ1,142名 ③新庁舎建設に係る市民アンケートの実施 調査対象者数2,000名、回収数653名、回収率32.7% 						
方今向後性の	引き続き、新庁舎建設基本構想策定検討委員会にて協議を重ね、令和2年8月を目途に「新庁舎建設基本構想」を策定します。						

市有財産整備特別会計

目的	市有財産(土地・建物等)の管理及び造成のほか、売却や貸付等を行い、市有財産の有効的な活用を図ります。																														
主な取組内容	<p>(1) 市有地の売却 売却可能な土地を適正な価格で計画的に売却します。</p> <p>(2) 市有財産(土地・建物)の貸付 未利用財産を借受希望者に対し貸し付け、有効利用を図ります。</p> <p>(3) 潮見住宅団地対策事業</p> <p>(4) ソーラー発電所用地の貸付</p>																														
主な実績	<p>(1) 売却収入の状況 市有地の売却 151,470千円 13件 23,140.72㎡(うち建物有:3件)</p> <p>(2) 貸付収入の状況 22,611千円 107件 ・貸地料 11,783千円 72件 ・土地建物貸付料 10,828千円 35件</p> <p>(3) 支出の状況 潮見住宅団地対策費 17,816千円</p> <p>(4) ソーラー発電所用地の誘致状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・能取港町地区 三井物産(株) <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>貸付面積</td><td>44,982㎡</td><td>平成24年10月1日から20年間の貸付</td></tr> <tr><td>年間貸付料</td><td>449,820円</td><td>パネル容量 1,512kw</td></tr> </table> 京セラ(株) <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>貸付面積</td><td>25,000㎡</td><td>平成27年7月2日から20年間の貸付</td></tr> <tr><td>年間貸付料</td><td>250,000円</td><td>パネル容量 1,759kw</td></tr> </table> ・西山地区 KSコーポレーション北海道(株) <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>貸付面積</td><td>86,049㎡</td><td>平成25年4月1日から20年間の貸付</td></tr> <tr><td>年間貸付料</td><td>860,490円</td><td>パネル容量 1,555kw</td></tr> </table> ・向陽ヶ丘地区 (株)ノースエナジー <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>貸付面積</td><td>1,562㎡</td><td>平成28年12月9日から20年間の貸付</td></tr> <tr><td>年間貸付料</td><td>141,634円</td><td>パネル容量 306kw</td></tr> </table> ・呼人地区 (株)ノースエナジー <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>貸付面積</td><td>1,458㎡</td><td>平成28年12月9日から20年間の貸付</td></tr> <tr><td>年間貸付料</td><td>45,552円</td><td>パネル容量 384kw</td></tr> </table> 	貸付面積	44,982㎡	平成24年10月1日から20年間の貸付	年間貸付料	449,820円	パネル容量 1,512kw	貸付面積	25,000㎡	平成27年7月2日から20年間の貸付	年間貸付料	250,000円	パネル容量 1,759kw	貸付面積	86,049㎡	平成25年4月1日から20年間の貸付	年間貸付料	860,490円	パネル容量 1,555kw	貸付面積	1,562㎡	平成28年12月9日から20年間の貸付	年間貸付料	141,634円	パネル容量 306kw	貸付面積	1,458㎡	平成28年12月9日から20年間の貸付	年間貸付料	45,552円	パネル容量 384kw
貸付面積	44,982㎡	平成24年10月1日から20年間の貸付																													
年間貸付料	449,820円	パネル容量 1,512kw																													
貸付面積	25,000㎡	平成27年7月2日から20年間の貸付																													
年間貸付料	250,000円	パネル容量 1,759kw																													
貸付面積	86,049㎡	平成25年4月1日から20年間の貸付																													
年間貸付料	860,490円	パネル容量 1,555kw																													
貸付面積	1,562㎡	平成28年12月9日から20年間の貸付																													
年間貸付料	141,634円	パネル容量 306kw																													
貸付面積	1,458㎡	平成28年12月9日から20年間の貸付																													
年間貸付料	45,552円	パネル容量 384kw																													
今後の方向性	遊休地の売却や借地契約者に対して買い取りを要請するなど、市有地の売却促進を図るほか、市有地管理経費の縮減に努め、財政の健全化を図ります。																														

